些

# 髙和果公報

 発
 行

 高
 知
 県

 高
 知
 力

 一
 丁
 日
 2
 8

 発
 行
 日

 毎
 週
 2
 回

 (火曜日・金曜日)

目 次

規則

ページ

- ◎高知県行政組織規則の一部を改正する規則
- 1
- ◎高知県事務処理規則の一部を改正する規則
- ◎高知県鳥獣保護及び狩猟規則の一部を改正する規則

正 誤

◎正誤(平27・7・17付け 訓令)

42

規

則

高知県行政組織規則の一部を改正する規則をここに公布する。 平成27年9月30日

高知県知事 尾﨑 正直

# 高知県規則第58号

# 高知県行政組織規則の一部を改正する規則

高知県行政組織規則(平成15年高知県規則第43号)の一部を次のように改正する。

第56条第2号中「鳥獣保護及び」を「鳥獣の保護及び管理並びに」に改める。

第306条の表高知県環境審議会の項中「鳥獣の保護及び狩猟の 適正化に関する法律」を「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正 化に関する法律」に改める。

# 附則

この規則は、公布の日から施行する。

高知県事務処理規則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成27年9月30日

高知県知事 尾﨑 正直

# 高知県規則第59号

# 高知県事務処理規則の一部を改正する規則

高知県事務処理規則(平成15年高知県規則第44号)の一部を次のように改正する。 別表第3の6の(3)の表を次のように改める。

事務の種類	事項(根拠条項)				決裁		合議先	備考			
		知事		専決権者 受 任 者							
			副知事	部局長	副部長等	課長	課長補佐等	所長	所長		
護及び管理 並びに狩猟	(1) 鳥獣保護管理事業計 画の策定及び変更(法第 4条)			0							
の適正化に 関する法律 (平成14年 法律第88 号。以下こ	(2) 第一種特定鳥獣保護 計画の策定及び変更(法 第7条)			0							
の項におい て「法」と いう。) に	計画の策定及び変更(法			0							
関する事務・	(4) 対象狩猟鳥獣の捕獲 等の禁止及び制限(法第 12条第2項から第4項ま で及び第6項)			0							
	(5) 第二種特定鳥獣に係 る捕獲等をすることがで きる区域の指定等(法第 14条)			0							
l	(6) 指定管理鳥獣捕獲等				0						

事業に関する実施計画の 策定及び変更(法第14条 の2第1項及び第4項)		等を確知することができ ないときの原状回復等の 措置の執行(法第30条第 2項及び第3項)		
(7) 鳥獣捕獲等事業の認 定等(法第18条の2及び 第18条の5)		(15) 鳥獣保護区の区域内 での施設の設置等に伴う 損失の補償(法第32条第	0	
(8) 認定鳥獣捕獲等事業 に係る認定鳥獣捕獲等事 業者に対する措置命令 (法第18条の6第2項)		1 項及び第 3 項)  (16) 住居集合地域等における麻酔銃猟の許可等及び当該許可の取消し(法	0	
(9) 認定鳥獣捕獲等事業 に係る変更の認定等(法 第18条の7第1項及び同 条第2項において準用す		第38条の2第1項、第3 項から第5項まで及び第 11項)		
る法第18条の5) (10) 認定鳥獣捕獲等事業 に係る認定の有効期間の 更新等(法第18条の8第 2項及び同条第6項にお いて準用する法第18条の 5)		(17) 住居集合地域等において許可を受けないで麻酔銃猟をした者等に対する措置命令(法第38条の2第10項) (18) 狩猟免許の取消し等(法第52条)	0	
(11) 認定鳥獣捕獲等事業 に係る認定の取消し(法 第18条の10第2項)	0	(19) 猟区における狩猟の 管理に係る認可及び当該 認可の取消し(法第68条	0	
(12) 鳥獣保護区の区域内 における特別保護地区の 指定及び当該指定の解除 (法第29条第1項から第 3項まで)		第1項及び第72条第1 項) (20) 猟区の維持管理に関する事務の受託者の指定 (法第73条第2項におい	0	
(13) 特別保護地区の区域 内における行為の許可等 (法第29条第7項、第9 項及び第10項)	0	て読み替えて準用する同 条第 1 項) (21) 高知県の事務処理の 特例に関する条例(平成	0	
(14) 違反者に対する行為 の中止命令及び違反者等 に対する原状回復等の措 置命令並びに当該違反者		12年高知県条例第7号) により知事の権限に属す る事務のうち市町村が処 理することとした事務に 関する当該市町村に対す		

2

る必要な指 第2項)	示(法第79条						
における許 為に係る区 指定(鳥獣c 理並びに狩? 関する法律)	護区の区域内 地区の区域内 可を要する行 或及び期間の の保護及び のの の保護 の の の の の の の の の の の の の の の の		0				
(23) (1)か 事項以外の と。	ら(22)までの 法に関するこ			0			

# 附 則

この規則は、公布の日から施行する。

高知県鳥獣保護及び狩猟規則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成27年9月30日

高知県知事 尾﨑 正直

#### 高知県規則第60号

#### 高知県鳥獣保護及び狩猟規則の一部を改正する規則

高知県鳥獣保護及び狩猟規則(平成15年高知県規則第69号)の 一部を次のように改正する。

題名を次のように改める。

# 高知県鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する 法律施行細則

第1条を次のように改める。

(趣旨)

第1条 この規則は、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律(平成14年法律第88号。以下「法」という。)を施行するため、法、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行令(平成14年政令第391号。第12条において「政令」という。)及び鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則(平成14年環境省令第28号。以下「省令」という。)並びに高知県手数料徴収条例(平成12年高知県条例第5号)、高知県指定猟法禁止区域等の標識の寸法を定める条例(平成24年高知県条例第39号)及び高知県指定猟法禁止区域等の標識の寸法を定める条例施行規則(平成24年高知県規則第65号)に定めるもののほか、必要な事項を定めるものとする。

第2条第1項中「基づき公聴会を開こうと」を「より公聴会を開催しようと」に、「意見」を「当該案件に関し意見」に改め、同条第2項中「開こうと」を「開催しようと」に改め、同条第3項中「開こうと」を「開催しようと」に、「第5項」を「第5項ただし書」に改め、同条第8項中「及び」を「及び前項の規定に基づき」に改め、同条第9項中「及び」を「又は第7項の規定に基づき」に改める。

第3条の見出しを「(鳥獣捕獲等許可申請書等)」に改め、同条中「の許可に係る」を「又は鳥類の卵の採取等の許可の申請に係る省令第7条第1項又は第15条第1項の」に、「に応じ、」を「に応じ、それぞれ」に、「定めるとおり」を「定める様式によるもの」に改め、同条第1号中「による生活環境、農林水産業又は生態系に係る被害の防止の目的で」を「の保護又は管理の目的で鳥獣の」に改め、同条第2号中「鳥類による生活環境、農林水産業又は生態系に係る被害の防止の目的でその」を「鳥獣の保護又は管理の目的で鳥類の」に改め、同条の次に次の6条を加える。

(従事者証交付申請書)

第3条の2 法第9条第8項の規定に基づく従事者証の交付の申

請に係る省令第7条第7項の申請書は、別記第5号様式によるものとする。

(夜間銃猟確認申請書)

第3条の3 法第14条の2第8項第2号の規定による夜間銃猟の 確認に係る省令第13条の8第1項の申請書は、別記第6号様式 によるものとする。

(指定管理鳥獣捕獲等事業に係る従事者証交付申請書)

第3条の4 法第14条の2第9項の規定により読み替えて適用される法第9条第8項の規定に基づく指定管理鳥獣捕獲等事業に係る従事者証の交付の申請に係る省令第13条の9第1項の申請書は、別記第7号様式によるものとする。

(鳥獣捕獲等事業認定申請書)

第3条の5 法第18条の3第1項の規定による鳥獣捕獲等事業の 認定の申請に係る同項の申請書は、別記第8号様式によるもの とする。

(認定鳥獣捕獲等事業変更認定申請書等)

- 第3条の6 法第18条の7第2項において準用する法第18条の3 第1項の規定による認定鳥獣捕獲等事業の変更の認定の申請に 係る同項の申請書は、別記第9号様式によるものとする。
- 2 認定鳥獣捕獲等事業の変更の認定を要しない軽微な変更をした場合等の法第18条の7第3項の規定による届出に係る省令第19条の12第1項の届出書は、別記第10号様式によるものとする
- 3 認定鳥獣捕獲等事業を廃止したときの法第18条の7第4項の規定による届出は、別記第11号様式よる届出書によりしなければならない。

(認定鳥獣捕獲等事業有効期間更新申請書)

第3条の7 法第18条の8第3項の規定による認定鳥獣捕獲等事業の有効期間の更新の申請に係る同条第6項において準用する法第18条の3第1項の申請書は、別記第12号様式によるものとする。

第4条の見出し中「行為許可の申請書」を「行為許可申請書」 に改め、同条中「許可に係る」を「許可の申請に係る省令第39条 第1項の」に、「別記第5号様式による」を「別記第13号様式に よるものとする」に改める。

第5条の見出し中「捕獲等の承認の申請書」を「鳥獣捕獲等承認申請書」に改め、同条中「承認に係る」を「承認の申請に係る省令第42条第1項の」に、「別記第6号様式による」を「別記第14号様式によるものとする」に改め、同条の次に次の1条を加える。

(麻酔銃猟許可申請書)

第5条の2 法第38条の2第2項の規定による麻酔銃猟の許可の申請に係る省令第46条の2第1項の申請書は、別記第15号様式によるものとする。

第6条中「狩猟免許」を「狩猟免許の申請に係る省令第48条第

1項」に、「別記第7号様式による」を「別記第16号様式によるものとする」に改める。

第7条の見出しを「(狩猟免許更新申請書等)」に改め、同条中「更新」を「更新の申請に係る同項」に、「別記第8号様式による」を「別記第17号様式によるものとする」に改め、同条に次の1項を加える。

2 省令第59条の2の規定により添付しなければならない書面は、別記第18号様式によるものとする。

第8条の見出しを「(狩猟者登録申請書)」に改め、同条中「第11条第1項」を「第11条第2項」に、「第56条)」を「第56条。以下この条において同じ。)」に、「狩猟者登録」を「狩猟者登録の申請に係る同条」に、「別記第9号様式による」を「別記第19号様式によるものとする」に改める。

第9条の見出しを「(狩猟者登録変更登録申請書)」に改め、 同条中「変更登録」を「変更登録の申請に係る同項」に、「別記 第10号様式による」を「別記第20号様式によるものとする」に改 める

第10条を次のように改める。

(許可証等再交付申請書等)

- 第10条 法第9条第9項の規定に基づく許可証又は従事者証の再交付の申請に係る省令第7条第10項の申請書、法第14条の2第9項の規定により読み替えて適用される法第9条第9項の規定に基づく指定管理鳥獣捕獲等事業に係る従事者証の再交付の申請に係る省令第13条の9第4項の申請書、法第15条第7項の規定に基づく指定猟法許可証の再交付の申請に係る省令第15条第5項の申請書、省令第19条の9第3項の規定に基づく認定証の再交付の申請に係る同条第4項の申請書、法第35条第8項の規定に基づく承認証の再交付の申請に係る省令第42条第4項の申請書、法第38条の2第7項の規定に基づく麻酔銃猟許可証の再交付の申請に係る省令第46条の2第4項の申請書、法第46条第2項の規定に基づく狩猟免状の再交付の申請に係る省令第48条第5項の申請書及び法第61条第5項の規定に基づく狩猟者登録証又は狩猟者記章の再交付の申請に係る省令第65条第9項の申請書は、別記第21号様式によるものとする。
- 2 認定証の再交付を受けた者は、認定証の再交付を受けた後に おいて亡失した認定証を発見し、又は回復したときは、速やか に当該発見し、又は回復した認定証を知事に返納しなければな らない。

第11条の見出しを「(住所変更等届出書等)」に改め、同条第 1項を次のように改める。

許可証の交付を受けた者に住所又は氏名(法人にあっては、 主たる事務所の所在地、名称又は代表者の氏名)の変更があっ たときの省令第7条第11項の規定による届出、従事者証に記載 された者に住所又は氏名の変更があったときの同条第12項の規 定による届出、法第14条の2第9項の規定により許可を受けた とみなされた者に主たる事務所の所在地、名称又は代表者の氏名の変更があったときの省令第13条の9第5項の規定による届出、指定管理鳥獣捕獲等事業に係る従事者証に記載された者に住所又は氏名の変更があったときの同条第6項の規定による届出、指定猟法許可証の交付を受けた者に住所又は氏名の変更があったときの省令第15条第6項の規定による届出、承認証の交付を受けた者に住所又は氏名の変更があったときの省令第42条第5項の規定による届出、麻酔銃猟許可証の交付を受けた者に住所又は氏名の変更があったときの省令第46条の2第5項の規定による届出及び狩猟免許を受けた者に住所又は氏名の変更があったときの法第46条第1項の規定による届出は、別記第22号様式による届出書によりしなければならない。

第11条第2項中「狩猟免状、狩猟者登録証若しくは許可証の交付を受けた者又は従事者証」を「許可証、指定猟法許可証、承認証、麻酔銃猟許可証、狩猟免状若しくは狩猟者登録証の交付を受けた者又は従事者証若しくは指定管理鳥獣捕獲等事業に係る従事者証」に、「、狩猟免状、狩猟者登録証若しくは許可証の」を「、許可証、指定猟法許可証、承認証、麻酔銃猟許可証、狩猟免状又は狩猟者登録証の」に、「、従事者証」を「、従事者証又は指定管理鳥獣捕獲等事業に係る従事者証」に、「別記第13号様式」を「別記第23号様式」に、「狩猟免状、狩猟者登録証、許可証又は」を「許可証、指定猟法許可証、承認証、麻酔銃猟許可証、狩猟免状、狩猟者登録証、従事者証又は指定管理鳥獣捕獲等事業に係る」に改め、同項を同条第3項とし、同条第1項の次に次の1項を加える。

2 狩猟者登録を受けた者について法第56条第3号若しくは第4号に掲げる事項に変更を生じたとき又は対象鳥獣捕獲員となったとき、対象鳥獣捕獲員でなくなったとき若しくは所属市町村(鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律第9条第6項の規定により読み替えて適用される法第56条に規定する所属市町村をいう。)の変更があったときの法第61条第4項又は同法第9条第6項の規定により読み替えて適用される法第61条第4項の規定による届出に係る省令第65条第8項の届出書は、別記第22号様式によるものとする。第11条の次に次の1条を加える。

(許可証等亡失届出書)

第11条の2 許可証を亡失したときの省令第7条第13項の規定による届出、従事者証を亡失したときの同条第14項の規定による届出、指定管理鳥獣捕獲等事業に係る従事者証を亡失したときの省令第13条の9第7項の規定による届出、指定猟法許可証を亡失したときの省令第15条第7項の規定による届出、認定証を亡失したときの省令第19条の9第5項の規定による届出、承認証を亡失したときの省令第42条第6項の規定による届出、麻酔銃猟許可証を亡失したときの省令第46条の2第6項の規定による届出、狩猟免状を亡失したときの省令第50条の規定による届出、狩猟免状を亡失したときの省令第50条の規定による届

出及び狩猟者登録証又は狩猟者記章を亡失したときの省令第65 条第10項の規定による届出は、別記第21号様式による届出書に よりしなければならない。

第12条の見出しを「(猟区認可申請書等)」に改め、同条第1 項中「認可に係る」を「認可に係る省令第72条第1項の」に、 「別記第14号様式による」を「別記第24号様式によるものとす る」に改め、同条第2項中「猟区設定者が」を削り、「認可を受 けようとする場合の」を「認可に係る政令第4条の」に、「別記 第15号様式による」を「別記第25号様式によるものとする」に改 め、同条に次の2項を加える。

- 3 法第71条第1項の規定による猟区の廃止の認可に係る政令第 4条の申請書は、別記第26号様式によるものとする。
- 4 猟区管理規程について軽微な事項の変更をしたときの法第71 条第2項の規定による届出は、別記第27号様式よる届出書によ りしなければならない。

第13条の見出しを「(鳥獣保護管理員の設置等)」に改め、同 条第1項中「鳥獣保護事業」を「鳥獣保護管理事業」に、「鳥獣 保護員」を「鳥獣保護管理員」に改め、同条第2項中「鳥獣保護 員は、鳥獣保護及び狩猟についての」を「鳥獣保護管理員は、鳥 獣の保護及び管理並びに狩猟に関する」に改め、同条第3項中 「鳥獣保護員」を「鳥獣保護管理員」に改める。

第14条を削る。

第15条第1号中「第2条第3項」を「第2条第7項」に改め、 同条を第14条とする。

別記様式を次のように改める。

# 第1号模式(第3条関係)

年 月 日

高知県知事 様

申請者	住所又は主たる事	(郵便番号		)	
者	務所の所在地		(電話番号		)
	氏名又は名称及び 代表者の職・氏名				(F)
	職業				
	生年月日		年	月	日

鳥獣捕獲等許可申請書

鳥獣の捕獲等の許可を受けたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律 第9条第9項の規定により関係書類を添えて次のとおり申請します。

3 0 7	大角 4 例の規定により関係首類	T 19/4	~ CMOC.	40	クー・押し	A 7 0	
	婆等をしようとする鳥獣の種類が数量						
鳥曹	状の捕獲等をしようとする目的	1 (	鳥獣の保証	隻	2	鳥獣の管理	のため)
鳥曹	状の捕獲等をしようとする期間						
鳥曹	状の捕獲等をしようとする区域						
鳥曹	<b></b> 状の捕獲等をしようとする方法						
捕獲	<b>養等をした後の個体の処置</b>						
被	被害場所						
害の	被害作物名						
状況	実被害面積					ヘクター	ル
	ほ場面積					ヘクター	ル
	被害率					パーセン	<b>.</b>
	被害額					千円	
	農業共済の加入の有無	1	有 2	2	無		

- 注 1 「申請者」の「氏名又は名称及び代表者の職・氏名」欄は、複数人が同一の目的で鳥 獣の捕獲等をする場合で、申請の内容が同一のときは、「(捕獲等の責任者の氏名)ほ か〇名」と人数を併せて記入し、捕獲等の責任者以外については、別紙1に記入してく ださい。また、別紙1には、併せて申請者(法人の場合は、鳥獣の捕獲等に従事する 者) が現に受けている狩猟免許等について必要な事項を記入してください。
  - 2 「捕獲等をしようとする鳥獣の種類及び数量 | 欄 (別紙1を含みます。) の数量につ いては、各人別に割り振られた数量を記入し、1頭(羽又は個)を共同で捕獲等をする 「合計○名で1頭(羽又は個)」と記入してください。
  - 3 「鳥獣の捕獲等をしようとする目的」欄は、いずれか該当するものの番号を○で囲 み、括弧内に具体的に記入してください。
  - 4 「鳥獣の捕獲等をしようとする期間」欄は、必要最小限の期間を記入してください。 5 「鳥獣の捕獲等をしようとする区域」欄は、市郡、町村、大字、小字、地番(地先) 等を記入し、鳥獣の捕獲等をしようとする区域及び必要に応じて被害場所を明らかにし

た縮尺5万分の1以上の地形図を添えてください。

- 6 「鳥獣の捕獲等をしようとする方法」欄は、銃器を使用する方法以外の方法を用いて 鳥獣の捕獲等をしようとする場合には、猟法の種類及び使用する猟具の名称を記入し、 その方法を明らかにした図面、必要に応じて、猟具の大きさ、構造、数量等を明らかに した図面、天然色写真等を添えてください
- 7 「被害の状況」欄は、被害が予想される場合には、鳥獣の生息数等から判断して記入 してください。
- 8 「被害の状況」の「農業共済の加入の有無」欄は、いずれか該当するものの番号を○ で囲んでください。
- 9 申請者と被害者とが異なる場合は、別紙2を添えてください。
- 10 ※印欄は、記入しないでください。

私

恒

榖

# (裏面)

※ 関係	関係機関の鳥獣の捕獲等に対する意見										
	関係機関	<b></b> 関名		鳥獣の捕	獲等に対す	-る意見					
	地区狐	単友会会長 印									
		印									
※ 調	査者の意見										
調査者	所属										
	職・氏名						(F)				
調査年	月日			年	月	目					
獣の特別 (実被では) 場面積、	見 (加害鳥を 定見を 記して 記した 記した 記した 記した 記した 記した 記した 記した に 記した に と は で で で で で で で で で で で で で で で で で で										

名簿 (捕獲等に従事する者) 鳥獣捕獲等許可申請者

別紙1

	備考									
	※ 人命教助等に従 事する者届出済 証明書	交付年月日								
		番								
	※ 銃器の所特に係 る許可証	交付年 月日								
	※ 銃器の る許可	番号								
口待	狩猟免許に係る 狩猟免状	交付年 月 日 日								
りの相)、		番号								
局部7冊後寺町 9 中間有(7冊後寺(こ)広事)の有) 石舟	狩詐付都県名 猟をし道知 免交た府事									
1 (1用0笑 =	弥 計 類 種									
	無難無難無後									
(1用)发子』	捕をうるの獲しと鳥籍等よす獣類	関及に関係が								
阿阿	生 月 日									
	艱									
	됴									
	氏名									
	住所		(捕獲等の責任 者)							
ļ			ı	1	1	1	1	1	1	

※印欄は、銃器を使用して鳥獣の捕獲等をしようとする場合に記入し、「人命教助等に従事する者届出済証明書」欄は、銃器の所持に係る 許可が銃砲刀剣類所持等取締法第4条第1項第2号の規定によるものである場合に記入してください。また、使用する銃砲の種類(散弾銃、 ライフル銃、空気銃等の別)を「備考」欄に記入してください。 狩猟者登録を受けている場合は、その狩猟者登録に係る登録番号を「備考」欄に記入してください。 俎

Ø

漸

別紙2

年 月 日

高知県知事 様

捕獲等の依頼者 住所

氏名

(E

(法人の場合は、主たる事務所の所 在地、名称及び代表者の職・氏名)

職業

電話番号

#### 鳥獣捕獲等依頼書

次のとおり鳥獣の捕獲等を依頼します。

鳥獣の捕獲等を依頼 する相手方	住所又は主たる事 務所の所在地		
	氏名又は名称及び 代表者の職・氏名	(ほか	名)
捕獲等を依頼する鳥 獣の種類及び数量			
鳥獣の捕獲等を依頼 する期間			
鳥獣の捕獲等を依頼 する理由			
被害場所			
被害の状況			

#### 第2号様式(第3条関係)

手 月 日

高知県知事 様

申請者	住所又は主たる事	(郵便番号		)	
者	務所の所在地		(電話番号		)
	氏名又は名称及び 代表者の職・氏名				P
	職業				
	生年月日		年	月	日

鳥類の卵採取等許可申請書

鳥類の卵の採取等の許可を受けたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する 法律第9条第2項の規定により関係書類を添えて次のとおり申請します。

女1年5	半男 9 宋男 2 頃の規定により関係者類を係えて次のとわり申請しより。										
	文等をしようとする鳥類の卵の種類 バ数量										
鳥类	頁の卵の採取等をしようとする目的	1 (	鳥類の傷	よ 護		2	鳥類の管理	のため)			
鳥类	頁の卵の採取等をしようとする期間										
鳥类	頁の卵の採取等をしようとする区域										
鳥类	頁の卵の採取等をしようとする方法										
採耳	文等をした後の鳥類の卵の処置										
被害	被害場所										
の	被害作物名										
状況	実被害面積						ヘクタ	'ール			
,,,	ほ場面積						ヘクタ	ール			
	被害率						パーセ	ント			
	被害額						千円				
	農業共済の加入の有無	1	有	2	無						
		1									

- 注 1 「申請者」の「氏名又は名称及び代表者の職・氏名」欄は、複数人が同一の目的で鳥類の卵の採取等をする場合で、申請の内容が同一のときは、「(採取等の責任者の氏名)ほか〇名」と人数を併せて記入し、採取等の責任者以外については、別紙1に記入してください。また、別紙1には、併せて申請者(法人の場合は、鳥類の卵の採取等に従事する者)が現に受けている狩猟免許等について必要な事項を記入してください。
  - 2 「鳥類の卵の採取等をしようとする目的」欄は、いずれか該当するものの番号を○で 囲み、括弧内に具体的に記入してください。
  - 3 「鳥類の卵の採取等をしようとする期間」欄は、必要最小限の期間を記入してください。
  - 4 「鳥類の卵の採取等をしようとする区域」欄は、市郡、町村、大字、小字、地番(地 先)等を記入し、鳥類の卵の採取等をしようとする区域及び必要に応じて被害場所を明 らかにした縮尺5万分の1以上の地形図を添えてください。
  - 5 「鳥類の卵の採取等をしようとする方法」欄は、猟法の種類及び使用する猟具の名称 を記入し、その方法を明らかにした図面、必要に応じて、猟具の大きさ、構造、数量等 を明らかにした図面、天然色写真等を添えてください。
  - 6 「被害の状況」欄は、被害が予想される場合には、鳥類の生息数等から判断して記入 してください。
  - 7 「被害の状況」の「農業共済の加入の有無」欄は、いずれか該当するものの番号を○ で囲んでください。
  - 8 申請者と被害者とが異なる場合は、別紙2を添えてください。
  - 9 ※印欄は、記入しないでください。

榖

# (裏面)

※ 関係	系機関の鳥類	質の卵の採取等に	こ対する意	:見			
	関係機関	関名		鳥類の卵の	採取等に対	ナナる意見	
	地区	猟友会会長 印					
		印					
※ 調3	査者の意見						
調査者	所属						
	職・氏名						<b>(ii)</b>
調査年	月日			年	月	日	
類の特別 害の状況 (実被領 場面積、	見 (加害鳥 を を を を を で で で で で を で 表 で で 表 で で 表 で で 表 で で 表 で で ま を で ま を で ま を ま を ま を ま を き と る を き る ろ の ま の を ろ の ま の ま の と の ま の と 。 と う と う と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と と と と						

鳥類の卵採取等許可申請者(採取等に従事する者)名簿

別紙 1

† ‡	症 化						
狩猟免許に係る狩猟免状	交付年月日						
	番号						
<b>が猟免許</b> を交付し	た都道府県知事名						
	の種類						
鳥類の卵	の茶取等 の方法						
探取等をしよっとする鳥類	の卵の種類及 び数量						
	生年月日						
Alle Yalle	無						
7	並						
1	式 殆						
	任別	(採取等の責任者)					

注 狩猟者登録を受けている場合は、その狩猟者登録に係る登録番号を「備考」欄に記入してください。

別紙2

年 月 日

高知県知事 様

採取等の依頼者 住所

(法人の場合は、主たる事務所の所) 在地、名称及び代表者の職・氏名)

職業

氏名

電話番号

#### 鳥類の卵採取等依頼書

次のとおり鳥類の卵の採取等を依頼します。

鳥類の卵の採取等を 依頼する相手方	住所又は主たる事 務所の所在地		
	氏名又は名称及び 代表者の職・氏名	(ほか	名)
採取等を依頼する鳥 類の卵の種類及び数 量			
鳥類の卵の採取等を 依頼する期間			
鳥類の卵の採取等を 依頼する理由			
被害場所			
被害の状況			

#### 第3号様式(第3条関係)

高知県知事 様

申請者	住所又は主たる事	(郵便番号		)	
者	務所の所在地			)	
	氏名又は名称及び 代表者の職・氏名				<b>(F)</b>
	職業				
	生年月日		年	月	日

月 日

鳥獣捕獲等又は鳥類の卵採取等許可申請書

学術研究その他の目的のため、鳥獣の捕獲等又は鳥類の卵の採取等の許可を受けたいので、 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第9条第2項の規定により関係書類を添 えて次のとおり申請します。

捕獲等をしようとする鳥獣又は採取 等をしようとする鳥類の卵の種類及	
び数量 鳥獣の捕獲等又は鳥類の卵の採取等	
をしようとする目的	
鳥獣の捕獲等又は鳥類の卵の採取等 をしようとする期間	
鳥獣の捕獲等又は鳥類の卵の採取等 をしようとする区域	
鳥獣の捕獲等又は鳥類の卵の採取等 をしようとする方法	
捕獲等をした後の個体又は採取等を した後の鳥類の卵の処置	
学術研究を目的とする場合は、研究 の事項及び方法	
愛玩のための飼養を目的とする場合 は、現に飼養している鳥獣の種類及 び数量等	
鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適 正化に関する法律施行規則第7条第 1項第7号に該当する場合は、その 場所の位置、その名称及びその理由	

- 注 1 「申請者」の「氏名又は名称及び代表者の職・氏名」欄は、複数人が同一の目的で鳥 獣の捕獲等又は鳥類の卵の採取等をする場合で、申請の内容が同一のときは、「(捕獲 等又は採取等の責任者の氏名)ほか〇名」と人数を併せて記入し、捕獲等又は採取等の 責任者以外については、別紙1に記入してください。また、別紙1には、併せて申請者 (法人の場合は、鳥獣の捕獲等又は鳥類の卵の採取等に従事する者)が現に受けている 狩猟免許等について必要な事項を記入してください。
  - 2 「捕獲等をしようとする鳥獣又は採取等をしようとする鳥類の卵の種類及び数量」欄 (別紙1を含みます。) の捕獲等をしようとする鳥獣の数量については、各人別に割り 振られた数量を記入し、1頭(羽又は個) を共同で捕獲等をする場合は、「合計○名で 1頭(羽又は個) | と記入してください。
  - 3 「鳥獣の捕獲等又は鳥類の卵の採取等をしようとする期間」欄は、必要最小限の期間を記入してください。
  - 4 「鳥獣の捕獲等又は鳥類の卵の採取等をしようとする区域」欄は、市郡、町村、大字、小字、地番(地先)等を記入し、鳥獣の捕獲等又は鳥類の卵の採取等をしようとする区域を明らかにした縮尺5万分の1以上の地形図を添えてください。
  - 5 「鳥獣の捕獲等又は鳥類の卵の採取等をしようとする方法」欄は、銃器を使用する方法以外の方法を用いて鳥獣の捕獲等又は鳥類の卵の採取等をしようとする場合には、猟法の種類及び使用する猟具の名称を記入し、その方法を明らかにした図面、必要に応じて、猟具の大きさ、構造、数量等を明らかにした図面、天然色写真等を添えてください。
  - 6 「愛玩のための飼養を目的とする場合は、現に飼養している鳥獣の種類及び数量等」欄は、申請者が申請前5年間に愛玩のための飼養を目的として鳥獣の捕獲等又は鳥類の卵の採取等の許可を受けたことがある場合には、その許可に係る鳥獣又は鳥類の卵の種類及び数量についても記入してください。
  - 7 申請者と被害者とが異なる場合は、別紙2を添えてください。

6

鞣

別紙1

名簿 (捕獲等又は採取等に従事する者) 学術研究その他の目的のための鳥獣捕獲等又は鳥類の別採取等許可申請者

	編						
※ 人命救助等に従 事する者届出済 証明書	交 月 日 日 年						
大舎 事かる 記明書	梅						
※ 銃器の所特に係 る許可証	交付年月日						
発器の計算を計画	希						
狩猟免許に係る 狩猟免状	交付年月日						
<b>狩猟免討</b> 狩猟免涉	梅						
発業を発め	付 程 明 な と 対 対 中						
	だ 禁 動 の 種						
	X類の等法はの採の はの採の 鳥卵取方						
佣をうる又凄しと鳥は李よす獣好	取しと鳥卵類数等よす類の及量をうるの種び						
	田 田						
羅							
<del>u</del>							
兄名							
	(捕獲等又は採 取等の責任者)						

·可が銃砲刀剣類所持等取締法第4条第1項第2号の規定によるもの・ イフル銃、空気銃等の別)を「備考」欄に記入してください。 符猟者登録を受けている場合は、その符猟者登録に係る登録番号を 許ラ

てください。 欄に記入し 「備考」

別紙2

年 月 日

高知県知事 様

捕獲等又は採取等の依頼者 住所

氏名

(法人の場合は、主たる事務所の所 在地、名称及び代表者の職・氏名)

職業

電話番号

鳥獣捕獲等又は鳥類の卵採取等依頼書

学術研究その他の目的のため、次のとおり鳥獣の捕獲等又は鳥類の卵の採取等を依頼しま す。

鳥獣の捕獲等又は鳥 類の卵の採取等を依 頼する相手方	住所又は主たる事 務所の所在地			
根する作子の	氏名又は名称及び 代表者の職・氏名		(ほか	名)
捕獲等を依頼する鳥 獣又は採取等を依頼 する鳥類の卵の種類 及び数量				
鳥獣の捕獲等又は鳥類の卵の採取等等又は鳥族の卵の経験等等の 類が卵の外の形態を理している。 類では、一般では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は				
鳥獣の捕獲等又は鳥 類の卵の採取等を依 頼する期間				
鳥獣の捕獲等又は鳥 類の卵の採取等を依 頼する区域				

鞣

#### 第4号様式(第3条関係)

月 日

高知県知事 様

申		(郵便番号		)	
請者	住所				
有			)		
	氏名				<b>(F)</b>
	職業				
	生年月日		年	月	日
	狩猟免許の種類				
	狩猟免許を交付し た都道府県知事名				
	狩猟免許に係る狩 猟免状の番号及び 交付年月日				

指定猟法による鳥獣捕獲等許可申請書

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第15条第4項ただし書の指定猟法禁止 区域内における指定猟法による鳥獣の捕獲等の許可を受けたいので、同条第11項において準用 する同法第9条第2項の規定により次のとおり申請します。

指定猟法禁止区域の名称	
指定猟法の種類	
指定猟法によらなければならない 理由	
鳥獣の捕獲等をしようとする目的	
鳥獣の捕獲等をしようとする期間	
鳥獣の捕獲等をしようとする区域	
捕獲等をしようとする鳥獣の種類 及び数量	
捕獲等をした後の個体の処置	
学術研究を目的とする場合は、研 究の事項及び方法	

- 注 1 「申請者」の「氏名」欄は、複数人が同一の目的で鳥獣の捕獲等をする場合で、申請 の内容が同一のときは、「(代表者の氏名)ほか○名」と人数を併せて記入し、代表者 以外については、別紙に記入してください。また、別紙には、併せて申請者が銃器を使 用する場合について必要な事項を記入してください。
  - 「指定猟法の種類」欄は、猟法の種類及び使用する猟具の名称を記入し、必要に応じ て番号、大きさ、構造、設置方法等を明らかにした図面、天然色写真等を添えてくださ い。 3 「指定猟法によらなければならない理由」欄は、鳥獣の保護に支障を及ぼすおそれが

  - 3 「相た水にようないないはなっないとは、ない理由を記入してください。 4 「鳥獣の捕獲等をしようとする目的」欄は、「学術研究(生態調査)」、「管理(被害防止)」、「管理(数の調整)」、「保護(傷病鳥獣)」等、鳥獣の捕獲等をする事由を記入し、「管理(被害防止)」の場合は、被害作物名、実被害面積、ほ場面積、被
  - 害率及び被害額を併せて記入してください。 5 「鳥獣の捕獲等をしようとする区域」欄は、市郡、町村、大字、小字、地番(地先) 等を記入し、鳥獣の捕獲等をする区域及び必要に応じて被害場所を明らかにした縮尺5 万分の1以上の地形図を添えてください。
  - 6 「捕獲等をしようとする鳥獣の種類及び数量」欄(別紙を含みます。)の数量につい ては、各人別に割り振られた数量を記入し、1頭(羽又は個)を共同で捕獲等をする場 合は、「合計○名で1頭(羽又は個)」と記入してください。
  - 7 ※印欄は、記入しないでください。

(裏面)

※ 関係	系機関の鳥	獣の捕獲等に対	する意見				
	関係機同	関名		鳥獣の捕	獲等に対す	る意見	
	地区	猟友会会長 印					
	市町村	村長					
		印					
※ 調3	査者の意見						
調査者	所属						
	職・氏名						P
調査年月	月日			年	月	日	
調査所見							

辍

別紙

指定猟法による鳥獣捕獲等許可申請者名簿

備							
許可証	銃砲の種 類						
銃器の所持に係る許可証	交付年月 日						
※ 銃器の	台果						
狩猟免許に係る狩猟 免状	交付年月 日						
	条号						
済許付 猟をし 免交か	: 楚県 安 沙道   佐事						
狩猟免	許の種類						
	する鳥歌 の種類及 び数量						
牛年月	: -   ==						
All All	職業						
	Ī.						
1	光						
住所							

空気銃等 ファ競、 「銃砲の種類」欄には、散弾銃、 当該申請者が使用する全ての銃砲について記入し、 ※印欄は、銃器を使用する場合に、 の別について記入してください。

第5号様式 (第3条の2関係)

年 月 日

高知県知事 様

捕獲	を記番号 (認定鳥獣 護等事業者である場 に限ります。)				
認5	它証交付年月日(同				
認知府県	ビ証を交付した都道 県知事名(同上)				
申請者	主たる事務所の所在地	(郵便番号		)	
			(電話番号		)
	名称				
	代表者の氏名(記 名押印又は署名)				

認定鳥獣捕獲等事業者等に係る従事者証交付申請書

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第9条第8項の規定に基づき従事者証 の交付を受けたいので、次のとおり申請します。

捕獲等又は採取等に係る許 可証の番号及び交付年月日	
捕獲等又は採取等に係る許 可の有効期間	
捕獲等又は採取等に従事す る者	別紙のとおり

辍

別紙

	曲光	2					
	可証	銃砲の種類					
	銃器の所特に係る許可証	交付年月日					
<b>C係ろ従事者名</b> 終	※ 銃器 <sup>6</sup>	番号					
認定鳥獣捕獲等事業者等に係る従事者名簿	牛年月日	: - -					
認定鳥獣	兼						
	<u> </u>	<u>-</u>					
	开	Į					
	(中)						

空気銃等 ブイ 散弾銃、 欄には、 「銃砲の種類」 当該従事者が使用する全ての銃砲について記入し、 ※印欄は、銃器を使用する場合に、 の別について記入してください。

第6号様式 (第3条の3関係)

年 月 日

高知県知事 様

認定	<b>E証番号</b>				
認定証交付年月日					
認定証を交付した都道 府県知事名					
認定鳥獣捕獲等事業者	主たる事務所の所在地	(郵便番号	(電話番号	)	
獲等	名称				
事業者	代表者の氏名(記 名押印又は署名)				

夜間銃猟確認申請書

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第14条の2第8項第2号の規定による 夜間銃猟に関する事項についての指定管理鳥獣捕獲等事業実施計画に適合する旨の確認を受け たいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第13条の8第1項の 規定により関係書類を添えて次のとおり申請します。

<b>死だにより国际首項を称えて扒いこねり中間しより。</b>						
指定管理原	<b>鳥獣捕獲等事業の名称</b>					
夜間銃猟0	)実施日時					
夜間銃猟0	)実施区域					
捕獲等をで 標数量	トる鳥獣の種類及び目					
夜間銃猟の実施方	捕獲等の方法					
法	安全確保策の内容					
	捕獲等をした個体の 回収及び処分の方法					
夜間銃猟の実施体	発注者の名称					
制	現場の実施体制					
	関係機関との調整状 況及び連携方法					
夜間銃猟をする者(射手)の氏 名等						
住民の安全の確保のために特に 必要な措置及び周辺地域への注 意喚起の方法						
備考						

足

- 注 1 「夜間銃猟の実施日時」欄は、夜間銃猟を実施する日程及び時間帯を具体的に記入してください。
  - 2 「夜間銃猟の実施区域」欄は、市郡、町村、大字、小字、地番(地先)等を記入し、 夜間銃猟の実施区域を明らかにした縮尺5万分の1以上の地形図及び必要に応じて実施 場所の状況が分かる天然色写真を添えてください。
  - 3 「夜間銃猟の実施方法」の「捕獲等の方法」欄は、餌付けにより誘引して射撃する方法、警戒心の高いニホンジカを増やさないための効果的な捕獲等の方法等を具体的に記入し、夜間銃猟の実施方法を明らかにした図面及び射撃場所、射撃方向、その付近の状況、安全確保のための措置その他夜間銃猟の安全性を確認するために必要な事項を明らかにした縮尺5,000分の1以上の概況図並びに必要に応じてこれらに関する天然色写真等を添えてください。
  - 4 「夜間銃猟の実施方法」の「安全確保策の内容」欄は、明るさの確保の方法(照明器 具又はナイトスコープの使用等)、バックストップの確保、着弾点の安全性の確認等に ついて具体的に記入してください。
  - 5 「夜間銃猟の実施方法」の「捕獲等をした個体の回収及び処分の方法」欄は、捕獲等をした個体の回収方法、処分方法等について具体的に記入してください。
  - 6 「夜間銃猟の実施体制」の「現場の実施体制」欄は、夜間銃猟を実施する際の従事者 の配置(現場責任者の配置及び氏名、射手の配置状況等)、緊急連絡体制等を記入し、 夜間銃猟安全管理規程を添えてください。
  - 7 「夜間銃猟の実施体制」の「関係機関との調整状況及び連携方法」欄は、市町村及び 警察署を含む関係機関との調整状況及び連携方法等について記入してください。
  - 8 「夜間銃猟をする者(射手)の氏名等」欄は、夜間銃猟の捕獲従事者の要件を満たす 射手のうち今回夜間銃猟に従事する全ての射手の氏名、狩猟免許に係る狩猟免状の番 号、使用する銃砲の種類並びに銃器の所持に係る許可証の番号及び交付年月日を記入 し、認定鳥獣捕獲等事業者の認定証の写し及び今回夜間銃猟に従事する者を含む捕獲従 事者名簿を添えてください。
  - 9 「住民の安全の確保のために特に必要な措置及び周辺地域への注意喚起の方法」欄は、住民の立入禁止措置、立入りの有無の確認方法等を記入してください。
  - 10 必要に応じて、詳細な作業計画を記載した別紙を添えてください。

#### 第7号様式(第3条の4関係)

年 月 日

高知県知事 様

捕獲	E証番号 (認定鳥獣 護等事業者である場 に限ります。)				
認定上)	至証交付年月日(同				
認定府県	E証を交付した都道 具知事名(同上)				
申請者	主たる事務所の所	(郵便番号		)	
者	在地		(電話番号		`
			(电前省万		,
	名称				
	代表者の氏名(記 名押印又は署名)				

指定管理鳥獣捕獲等事業に係る従事者証交付申請者

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第14条の2第9項の規定により読み替えて適用される同法第9条第8項の規定に基づき従事者証の交付を受けたいので、次のとおり申請します。

指定管理鳥獣捕獲等事業の 名称	
指定管理鳥獣捕獲等事業の 実施期間	
指定管理鳥獣捕獲等事業の 実施場所	
指定管理鳥獣捕獲等事業に 従事する者	別紙のとおり

鞣

引紙

指定管理鳥獣捕獲等事業に係る従事者名簿

======================================							
可証	銃砲の種類						
銃器の所持に係る許可証	交付年月日						
<b>※</b> 競器	乗						
牛年月日	1						
素機	X						
<u>-</u>	Ì						
中	氏名						
住所							

第8号様式 (第3条の5関係)

年 月 日

高知県知事 様

空気銃等

ライフル競、

散弾銃、

欄には、

「銃砲の種類」

当該従事者が使用する全ての銃砲について記入し、

銃器を使用する場合に、

の別について記入して

申請	主たる事務所の所	(郵便番号		)	
者	在地		(電話番号		)
	名称				
	代表者の氏名(記 名押印又は署名)				

鳥獣捕獲等事業認定申請書

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第18条の2の鳥獣捕獲等事業の認定を 受けたいので、同法第18条の3第1項の規定により関係書類を添えて次のとおり申請します。

装薬銃を使用して捕獲 等をする鳥獣の種類	1 イノシシ 2 ニホンジカ 3 その他( )
空気銃を使用して捕獲 等をする鳥獣の種類	
わなを使用して捕獲等 をする鳥獣の種類	
網を使用して捕獲等を する鳥獣の種類	
事業管理責任者の職・ 氏名	
捕獲従事者の氏名等	別紙1のとおり
安全管理体制	添付書類のとおり
夜間銃猟の実施の有無	1 有(添付書類のとおり) 2 無
	添付書類のとおり
	添付書類のとおり
	等をする鳥獣の種類 空気銃を使用して捕獲 等をする鳥獣の種類 わなを使用して捕獲等 をする鳥獣の種類 網を使用して捕獲等を する鳥獣の種類 事業管理責任者の職・ 氏名 捕獲従事者の氏名等 安全管理体制

- 注 1 「鳥獣捕獲等事業により捕獲等をする鳥獣の種類及びその方法」の「装薬銃を使用して捕獲等をする鳥獣の種類」欄及び「鳥獣捕獲等事業の実施体制」の「夜間銃猟の実施の有無」欄は、該当するものの番号を○で囲んでください。
  - 2 「鳥獣捕獲等事業により捕獲等をする鳥獣の種類及びその方法」欄は、装薬銃、空気 銃、わな又は網ごとに捕獲等の対象とする全ての鳥獣について記入してください。
  - 3 「鳥獣捕獲等事業の実施体制」の「安全管理体制」欄の添付書類は安全管理規程及び 安全管理講習に関する書類を、「夜間銃猟の実施の有無」欄の添付書類は夜間銃猟の実 施に係る安全管理規程及び夜間銃猟安全管理講習に関する書類を指します。
  - 4 「鳥獣捕獲等事業に従事する者の技能及び知識」欄の添付書類は、技能知識講習に関する書類を指します。
  - 5 「鳥獣捕獲等事業に従事する者に対して実施する研修」欄の添付書類は、研修に関す る書類を指します。

# 別紙1

# 捕獲従事者名簿

氏名	生年月日	狩猟免許の種類	<ul><li>※ 銃器を使用</li><li>銃砲の種類</li></ul>	する場合 夜間銃猟 をする者	救命講習の受講の有無

- 注 1 「狩猟免許の種類」欄は、捕獲従事者が現に受けている全ての狩猟免許の種類を記入 してください。
  - 2 ※印欄は、銃器を使用する場合に、当該捕獲従事者が使用する全ての銃砲について記入し、「銃砲の種類」欄には、散弾銃、ライフル銃、空気銃等の別について記入してください。また、夜間銃猟をするときは、捕獲従事者のうち実際に夜間銃猟をする者について、「夜間銃猟をする者」欄に○を記入してください。
  - 3 「救命講習の受講の有無」欄は、捕獲従事者のうち鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の 適正化に関する法律施行規則第19条の4第1項第6号に規定する知識を含む救命講習を 受講している者について○を記入してください。

#### 別紙2

# 添付書類一覧

この申請書に添えて提出する書類について、□内に <i>レ</i> 印を付けてください。
□ 法人の定款又は寄附行為
□ 法人の登記事項証明書
□ 役員及び事業管理責任者の名簿(代表者を含む役員及び事業管理責任者の住所、本籍、氏
名、生年月日、性別及び役職を記載した名簿)(添付書類1)
□ 雇用契約書の写しその他申請者の事業管理責任者に対する使用関係を証する書類
□ 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則(以下「施行規則」といい
ます。)第19条の4第1項第1号に規定する鳥獣捕獲等事業の実施に係る安全管理規程(夜
間銃猟をしようとする場合は、施行規則第19条の5第1項第1号に規定する夜間銃猟の実施
に係る安全管理規程を含みます。)
□ 事業管理責任者が施行規則第19条の4第1項第2号イ及びロに掲げる業務を行う旨を誓約
する書面 (添付書類2)
□ 事業管理責任者及び捕獲従事者の狩猟免許に係る狩猟免状の写し
□ 銃器を使用して鳥獣の捕獲等をしようとする場合は、当該銃器の所持について捕獲従事者
が現に受けている許可に係る許可証の写し(麻酔銃を使用する場合は、人命救助等に従事す
る者届出済証明書の写しを含みます。)
□ 事業管理責任者及び捕獲従事者が受講した施行規則第19条の4第1項第6号に規定する知
識を含む救命講習の修了証の写し又はこれに類する書類
□ 事業管理責任者及び捕獲従事者が受講した施行規則第19条の2第2項第9号イからハまで
に掲げる講習の修了証の写し又はこれに類する書類並びに当該講習の内容及び時間を記した
書類(同号イ又は口に掲げる講習を修了した者と同等の知識及び技能を有する者の場合は、
その旨を証する書類)
□ 夜間銃猟をしようとする場合は、夜間銃猟をする捕獲従事者の技能が施行規則第19条の5
第1項第2号に掲げる基準に適合することを証する書類(添付書類3から添付書類5まで)
□ 施行規則第19条の7に規定する研修に関する計画書
□ 申請者に係る施行規則第19条の8第1号に規定する実績に関する書類(添付書類6)
□ 役員及び事業管理責任者が施行規則第19条の8第3号イからホまでに該当しない者である
ことを誓約する書面(添付書類7)
□ 施行規則第19条の8第4号に規定する損害保険契約の写し又は同号に規定する共済事業の
被共済者であることを証する書類
□ 申請者が鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第18条の4各号に該当しな
い者であることを誓約する書面(添付書類8)

日現在)

田

#

役員及び事業管理責任者名簿(

恒

榖

(添付書類1)

				(添付書類2)
役職			<b>公</b>	年 月 日 高知県知事 様
性別			性別	事業管理責任者 住所 氏名
生年月日			生年月日	(記名押印又は署名) 事業管理責任者業務実施誓約書
氏名 (ふりがな)			氏名 (ふりがな)	下記に掲げる業務について責任をもって誠実に行うことを誓約します。 記 1 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第19条の4第1項第1号に 規定する安全管理規程について、随時必要な改善を図ること。
本籍			本	2 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第19条の4第1項第1号に 規定する安全管理規程をはじめとする鳥獣捕獲等事業の実施に係る安全管理に関する事項に ついて、事業従事者への周知を徹底し、遵守させること。
住所		2 事業管理責任者	住所	

17

(添付書類3)

年 月 日

高知県知事 様

証明者 所属 職名(肩書) 氏名

(記名押印又は署名)

# 捕獲従事者射撃技能証明書

夜間銃猟をする際の安全の確保に関する捕獲従事者の技能が、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第19条の5第1項第2号に掲げる基準のうち夜間銃猟をする際の安全確保に関する技能の要件(平成27年5月環境省告示第86号)第1号の規定に該当することについて、次のとおり証明します。

住所			
氏名			
所属			
生年月日	年 月	日	
射撃技能を確認した年月日	年 月	日	
射撃技能を確認した場所			
使用した銃器の種類	1 散弾銃 2 ライフル銃 3 散弾銃及びライフル銃以外の猟銃		
使用した銃弾の種類			
射撃姿勢	1 立射 2 膝射 3 肘射 4 5 その他(	伏射	)
		2	無
射撃結果	発射数 標的の中心からの距離(センチメー	トル)	
	1回目		
	2回目		
	3回目		
	4回目		
	5回目		

- 注 1 「所属」欄は、捕獲従事者が所属する鳥獣捕獲等事業者の名称を記入してください。
  - 2 「使用した銃器の種類」欄及び「射撃姿勢」欄は、該当するものの番号を○で囲んでください。
  - 3 「使用した銃弾の種類」欄は、使用した銃弾の名称を記入してください。

(添付書類4)

年 月 日

高知県知事 様

鳥獣捕獲等事業者 主たる事務 所の所在地 名称

代表者の職・氏名

(記名押印又は署名)

# 捕獲従事者鳥獣捕獲等実績書

夜間銃猟をする際の安全の確保に関する捕獲従事者の技能が、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第19条の5第1項第2号に掲げる基準のうち夜間銃猟をする際の安全確保に関する技能の要件(平成27年5月環境省告示第86号)第2号の規定に該当することについては、次のとおりです。

住所				
氏名				
所属				
生年月日		年	月	日
第一種猟銃免許の交付年月 日		年	月	日
銃器の所持に係る許可証の 番号				
過去3年間に装薬銃により 捕獲等をした指定管理鳥獣 の数量	イノシシ その他(	頭 ニホン:	ジカ	頭 頭(羽・個)
過去3年間における事故の 発生	1 有(概要を具体 2 無	が的に:		)

- 注 1 「所属」欄は、捕獲従事者が所属する鳥獣捕獲等事業者の名称を記入してください。
  - 2 「過去3年間における事故の発生」欄は、該当するものの番号を○で囲んでください。
  - 3 捕獲許可証の写し、狩猟報告の写し等、捕獲等をした指定管理鳥獣の数量が分かる書 類を添えてください。

œ

(添付書類5)

年 月 日

高知県知事 様

鳥獣捕獲等事業者 主たる事務 所の所在地 名称 代表者の職・氏名

(記名押印又は署名)

# 捕獲従事者人格識見推薦書

夜間銃猟をする際の安全の確保に関する捕獲従事者の技能が、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第19条の5第1項第2号に掲げる基準のうち夜間銃猟をする際の安全確保に関する技能の要件(平成27年5月環境省告示第86号)第3号の規定に該当しますので、次の捕獲従事者について推薦します。

住所				
氏名				
所属				
生年月日	年	月	目	

- 注 1 「所属」欄は、捕獲従事者が所属する鳥獣捕獲等事業者の名称を記入してください。
  - 2 複数人を推薦するときは、まとめて記入しても構いません。

(添付書類 6)

年 月 日

高知県知事 様

鳥獣捕獲等事業者 主たる事務 所の所在地 名称 代表者の職・氏名

(記名押印又は署名)

# 鳥獣捕獲等実績調書

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第19条の8第1号に規定する 認定を受けようとする鳥獣捕獲等事業において対象とする種(鳥獣)の捕獲等を実施した実績 等については、下記のとおりです。

記

1 過去3年間の認定鳥獣捕獲等事業における実績

鳥獣捕獲等事業の 発注者の名称	
鳥獣捕獲等事業者 の名称	
鳥獣捕獲等事業を 組織的に実施した と認められる理由	
鳥獣捕獲等事業の 実施期間	
鳥獣捕獲等事業の 実施区域	
鳥獣捕獲等事業に おいて捕獲等をし た鳥獣の種類	
鳥獣捕獲等事業に おける鳥獣の捕獲 等の方法	
鳥獣捕獲等事業に おける捕獲従事者 の氏名	
鳥獣捕獲等事業の 実施結果	

2 過去3年間の認定鳥獣捕獲等事業における事故の発生

事故の発生の有無	1	有	2	無
発生した事故の概 要				

(裏面)

- 注 1 「鳥獣捕獲等事業者の名称」欄は、原則として申請者の名称を記入してください。ただし、申請者の下部組織等が受託した鳥獣捕獲等事業であって、申請者が組織的に実施したものと認められる場合には、その受託した鳥獣捕獲等事業者の名称を記入するものとし、併せて「鳥獣捕獲等事業を組織的に実施したと認められる理由」欄を記入し、定款その他申請者と受託した鳥獣捕獲等事業者との関係が分かる書類を添えてください。
  - 2 「鳥獣捕獲等事業において捕獲等をした鳥獣の種類」欄に記入する鳥獣の種類については、認定を受けようとする鳥獣捕獲等事業の対象鳥獣としてください。
  - 3 「鳥獣捕獲等事業における鳥獣の捕獲等の方法」欄に記入する捕獲等の方法について は、認定を受けようとする鳥獣捕獲等事業で用いる猟法(法定猟法に限ります。)とし てください。
  - 4 「鳥獣捕獲等事業における捕獲従事者の氏名」欄は、当該鳥獣捕獲等事業において鳥獣の捕獲等に従事した者の氏名を記入し、捕獲従事者の人数が多い場合には、認定を受けようとする鳥獣捕獲等事業において鳥獣の捕獲等に従事する者と重複する者の氏名を少なくとも1名以上記入した上で、「ほか○名」としてください。
  - 5 「鳥獣捕獲等事業の実施結果」欄は、当該鳥獣捕獲等事業において捕獲等をした鳥獣 の数量その他当該鳥獣捕獲等事業を適切に実施したかについて記入してください。
  - 6 「事故の発生の有無」欄は、該当するものの番号を○で囲んでください。
  - 7 「発生した事故の概要」欄は、過去3年間の認定鳥獣捕獲等事業において事故(保険金の支払がある程度以上のものであって、自損、他損、人身事故、器物損壊等を含みます。)があった場合には、全ての事故について記入し、事故報告書(事故後の改善点を含みます。)を添えてください。
  - 8 過去3年間の認定鳥獣捕獲等事業における実績が複数ある場合には、この様式に準じて別紙に記入して添えてください。

(添付書類7)

年 月 日

高知県知事 様

鳥獣捕獲等事業者 主たる事務 所の所在地 名称 代表者の職・氏名

(記名押印又は署名)

#### 役員等欠格事由非該当誓約書

当法人の役員及び事業管理責任者については、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正 化に関する法律施行規則第19条の8第3号イからホまでに規定する下記の要件のいずれ にも該当しない者であることを誓約します。

記

- 1 成年被後見人若しくは被保佐人又は破産者で復権を得ないもの
- 2 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から 3年を経過しない者
- 3 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)の規定(同法第32条の3第7項及び第32条の11第1項の規定を除く。)に違反し、又は刑法(明治40年法律第45号)第204条、第206条、第208条、第208条の2、第222条若しくは第247条の罪若しくは暴力行為等処罰ニ関スル法律(大正15年法律第60号)の罪を犯し、罰金の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から3年を経過しない者
- 4 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員(以下「暴力団員」という。) 又は暴力団員でなくなった日から3年を経過しない者(以下「暴力団員等」という。)
- 5 暴力団員等がその事業活動を支配する者

(添付書類8)

年 月 日

高知県知事 様

鳥獣捕獲等事業者 主たる事務 所の所在地 名称 代表者の職・氏名

(記名押印又は署名)

# 欠格事由非該当誓約書

当法人は、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第18条の4各号に規 定する下記の要件のいずれにも該当しない者であることを誓約します。

記

- 1 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第18条の10第2項の規定により同法 第18条の2の認定を取り消され、その取消しの日から3年を経過しない者
- 2 その役員のうちに鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第40条第5号又は 第6号のいずれかに該当する者がある者

第9号様式 (第3条の6関係)

年 月 日

高知県知事 様

認定証番号					
認定証交付年月日					
認定鳥獣捕獲等事業者	主たる事務所の所 在地	(郵便番号		)	
			(電話番号	)	)
獲等東	名称				
<b>事業者</b>	代表者の氏名(記 名押印又は署名)				

#### 認定鳥獣捕獲等事業変更認定申請書

年 月 日付け 第 号で認定を受けました鳥獣捕獲等事業について、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第18条の7第1項の変更の認定を受けたいので、同条第2項において準用する同法第18条の3第1項の規定により関係書類を添えて次のとおり申請します。

変更の内容	変更前		変更後		
変更の理由					
変更予定年月日		年	月	日	

注 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第18条の7第2項において準用する 同法第18条の3第2項及び鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第 19条の11第4項の規定により、変更の認定を受けようとする事項に応じ、別記第8号様式 (鳥獣捕獲等事業認定申請書)に準じて必要な書類を添えてください。

足

# 第10号様式 (第3条の6関係)

年 月 日

高知県知事 様

認定証番号					
認定証交付年月日					
認会	1. 2 to 2 to 2	(郵便番号		)	
鳥	主たる事務所の所在地				
獣捕			(電話番号		)
獲等事	名称				
認定鳥獣捕獲等事業者	代表者の氏名(記 名押印又は署名)				

# 認定鳥獣捕獲等事業変更届出書

年 月 日付け 第 号で認定を受けました鳥獣捕獲等事業について次のとおり変更がありましたので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第18条の7第3項の規定により関係書類を添えて届け出ます。

変更の内容	変更前		変更	後
変更の理由				
変更年月日		年	月	Ħ

- 注 1 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第19条の12第1項の規 定により、変更があった事項に応じ、別記第8号様式(鳥獣捕獲等事業認定申請書)に 準じて必要な書類を添えてください。
  - 2 変更があった日から起算して30日を経過する日までに届け出てください。

第11号様式 (第3条の6関係)

年 月 日

高知県知事 様

認定証番号					
認定証交付年月日					
認定鳥獣捕獲等事業者	主たる事務所の所在地	(郵便番号		)	
獣捕	<b>仁</b> 地		(電話番号		)
獲等	名称				
事業者	代表者の氏名(記 名押印又は署名)				

# 認定鳥獣捕獲等事業廃止届出書

年 月 日付け 第 号で認定を受けました鳥獣捕獲等事業については、廃止しましたので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第18条の7第4項の規定により次のとおり届け出ます。

廃止の理由			
廃止年月日	年	月	日

注 認定鳥獣捕獲等事業を廃止した日から起算して30日を経過する日までに届け出てください。

账

# 第12号様式 (第3条の7関係)

年 月 日

高知県知事 様

認定証番号					
認定証交付年月日					
認定証を交付した都道 府県知事名					
認定鳥	主たる事務所の所在地	(郵便番号		)	
獣捕	17.50		(電話番号		)
獲等	名称				
認定鳥獣捕獲等事業者	代表者の氏名(記 名押印又は署名)				

#### 認定鳥獣捕獲等事業有効期間更新申請書

その認定の有効期間が 年 月 日までである認定鳥獣捕獲等事業について、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第18条の8第2項の規定に基づき有効期間の更新を受けたいので、同条第3項の規定により関係書類を添えて次のとおり申請します。

認定鳥獣捕獲	装薬銃を使用して捕獲 等をする鳥獣の種類	1 イノシシ 2 ニホンジカ 3 その他(	)
等事業 に 補獲等	空気銃を使用して捕獲 等をする鳥獣の種類		
をする鳥獣の種類及	わなを使用して捕獲等 をする鳥獣の種類		
びその方法	網を使用して捕獲等を する鳥獣の種類		
認定鳥獣捕獲	事業管理責任者の職・ 氏名		
等事業の実施	捕獲従事者の氏名等	別紙1のとおり	
体制	安全管理体制	添付書類のとおり	
	夜間銃猟の実施の有無	1 有(添付書類のとおり) 2 無	
	獣捕獲等事業に従事す 支能及び知識	添付書類のとおり	
	獣捕獲等事業に従事す 対して実施する研修	添付書類のとおり	

- 注 1 「認定鳥獣捕獲等事業により捕獲等をする鳥獣の種類及びその方法」の「装薬銃を使用して捕獲等をする鳥獣の種類」欄及び「認定鳥獣捕獲等事業の実施体制」の「夜間銃猟の実施の有無」欄は、該当するものの番号を○で囲んでください。
  - 2 「認定鳥獣捕獲等事業により捕獲等をする鳥獣の種類及びその方法」欄は、装薬銃、 空気銃、わな又は網ごとに捕獲等の対象とする全ての鳥獣について記入してください。
  - 3 「認定鳥獣補獲等事業の実施体制」の「安全管理体制」欄の添付書類は安全管理規程 及び安全管理講習に関する書類を、「夜間銃猟の実施の有無」欄の添付書類は夜間銃猟 の実施に係る安全管理規程及び夜間銃猟安全管理講習に関する書類を指します。
  - 4 「認定鳥獣補獲等事業に従事する者の技能及び知識」欄の添付書類は、技能知識講習 に関する書類を指します。
  - 5 「認定鳥獣捕獲等事業に従事する者に対して実施する研修」欄の添付書類は、研修に 関する書類及び研修の実施状況に関する報告書を指します。
  - 6 認定の有効期間が満了する日の90日前から60日前までの間に申請してください。

別紙1

#### 捕獲従事者名簿

氏名	生年月日	め巡りかの任事	<u>※</u> 銃器を使用	救命講習の受講の	
<b>八</b> 名	生平月日	狩猟免許の種類	銃砲の種類	夜間銃猟 をする者	の受講の有無

- 注 1 「狩猟免許の種類」欄は、捕獲従事者が現に受けている全ての狩猟免許の種類を記入してください。
  - 2 ※印欄は、銃器を使用する場合に、当該捕獲従事者が使用する全ての銃砲について記入し、「銃砲の種類」欄には、散弾銃、ライフル銃、空気銃等の別について記入してください。また、夜間銃猟をするときは、捕獲従事者のうち実際に夜間銃猟をする者について、「夜間銃猟をする者」欄に○を記入してください。
  - 3 「救命講習の受講の有無」欄は、捕獲従事者のうち鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の 適正化に関する法律施行規則第19条の4第1項第6号に規定する知識を含む救命講習を 受講している者について○を記入してください。

账

恒

別紙2

#### 添付書類一覧

この申請書に添えて提出する書類について、 $\Box$ 内に $\nu$ 印を付けてください(※添付書類 6 については、必ず提出してください。)。

なお、鳥獣捕獲等事業の認定の申請時又は前回の有効期間の更新の申請時と同じ都道府県知事に申請する場合は、その申請時に提出した書類から変更がなく、この申請時に改めて確認する必要がない書類については、添付を省略することができます。

- □ 法人の定款又は寄附行為
- □ 法人の登記事項証明書
- □ 役員及び事業管理責任者の名簿(代表者を含む役員及び事業管理責任者の住所、本籍、氏名、生年月日、性別及び役職を記載した名簿)(添付書類1)
- □ 雇用契約書の写しその他申請者の事業管理責任者に対する使用関係を証する書類
- □ 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則(以下「施行規則」といいます。)第19条の4第1項第1号に規定する鳥獣捕獲等事業の実施に係る安全管理規程(夜間銃猟をしようとする場合は、施行規則第19条の5第1項第1号に規定する夜間銃猟の実施に係る安全管理規程を含みます。)
- □ 事業管理責任者が施行規則第19条の4第1項第2号イ及びロに掲げる業務を行う旨を誓約 する書面(添付書類2)
- □ 事業管理責任者及び捕獲従事者の狩猟免許に係る狩猟免状の写し
- □ 銃器を使用して鳥獣の捕獲等をしようとする場合は、当該銃器の所持について捕獲従事者 が現に受けている許可に係る許可証の写し(麻酔銃を使用する場合は、人命救助等に従事す る者届出済証明書の写しを含みます。)
- □ 事業管理責任者及び捕獲従事者が受講した施行規則第19条の4第1項第6号に規定する知識を含む救命講習の修了証の写し又はこれに類する書類
- □ 事業管理責任者及び捕獲従事者が受講した施行規則第19条の2第2項第9号イからハまで に掲げる講習の修了証の写し又はこれに類する書類並びに当該講習の内容及び時間を記した 書類(同号イ又は口に掲げる講習を修了した者と同等の知識及び技能を有する者の場合は、 その旨を証する書類)
- □ 夜間銃猟をしようとする場合は、夜間銃猟をする捕獲従事者の技能が施行規則第19条の5 第1項第2号に掲げる基準に適合することを証する書類(添付書類3から添付書類5まで)
- □ 施行規則第19条の7に規定する研修に関する計画書
- □ 施行規則第19条の7に規定する研修の実施状況に関する報告書(添付書類6※)
- □ 申請者に係る施行規則第19条の8第1号に規定する実績に関する書類(添付書類7)
- □ 役員及び事業管理責任者が施行規則第19条の8第3号イからホまでに該当しない者である ことを誓約する書面(添付書類8)
- □ 施行規則第19条の8第4号に規定する損害保険契約の写し又は同号に規定する共済事業の 被共済者であることを証する書類
- □ 申請者が鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第18条の4各号に該当しない者であることを誓約する書面(添付書類9)

	役員及び事業	役員及び事業管理責任者名簿(	年 月 日現在)	Ω.	
役員					
住所	本籍	氏名 (ふりがな)	生年月日	性別	<b>谷</b> 職

Ŀ

(添付書類2)

年 月 日

高知県知事 様

事業管理責任者 住所 氏名

(記名押印又は署名)

# 事業管理責任者業務実施誓約書

下記に掲げる業務について責任をもって誠実に行うことを誓約します。

記

- 1 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第19条の4第1項第1号に 規定する安全管理規程について、随時必要な改善を図ること。
- 2 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第19条の4第1項第1号に 規定する安全管理規程をはじめとする鳥獣捕獲等事業の実施に係る安全管理に関する事項に ついて、事業従事者への周知を徹底し、遵守させること。

(添付書類3)

年 月 日

高知県知事 様

証明者 所属 職名(肩書) 氏名

(記名押印又は署名)

# 捕獲従事者射撃技能証明書

夜間銃猟をする際の安全の確保に関する捕獲従事者の技能が、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第19条の5第1項第2号に掲げる基準のうち夜間銃猟をする際の安全確保に関する技能の要件(平成27年5月環境省告示第86号)第1号の規定に該当することについて、次のとおり証明します。

住所	
氏名	
所属	
生年月日	年 月 日
射撃技能を確認した年月日	年 月 日
射撃技能を確認した場所	
使用した銃器の種類	1 散弾銃 2 ライフル銃 3 散弾銃及びライフル銃以外の猟銃
使用した銃弾の種類	
射撃姿勢	1 立射 2 膝射 3 肘射 4 伏射 5 その他( )
	銃身の簡易な依託: 1 有(方法: ) 2 無
射撃結果	発射数 標的の中心からの距離 (センチメートル)
	1回目
	2回目
	3回目
	4回目
	5回目

- 注 1 「所属」欄は、捕獲従事者が所属する認定鳥獣捕獲等事業者の名称を記入してください。
  - 2 「使用した銃器の種類」欄及び「射撃姿勢」欄は、該当するものの番号を○で囲んでください。
  - 3 「使用した銃弾の種類」欄は、使用した銃弾の名称を記入してください。

(添付書類4)

年 月 日

高知県知事 様

認定鳥獣捕獲等事業者 主たる事務 所の所在地 名称 代表者の職・氏名

(記名押印又は署名)

# 捕獲従事者鳥獣捕獲等実績書

夜間銃猟をする際の安全の確保に関する捕獲従事者の技能が、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第19条の5第1項第2号に掲げる基準のうち夜間銃猟をする際の安全確保に関する技能の要件(平成27年5月環境省告示第86号)第2号の規定に該当することについては、次のとおりです。

住所					
氏名					
所属					
生年月日			年	月	日
第一種猟銃免許の交付年月 日			年	月	Ħ
銃器の所持に係る許可証の 番号					
過去3年間に装薬銃により 捕獲等をした指定管理鳥獣 の数量	イノシシ その他(	頭	ニホンジ	カ	頭 頭(羽・個)
過去3年間における事故の 発生	1 有(概要を 2 無	:具体的に:			)

- 注 1 「所属」欄は、捕獲従事者が所属する認定鳥獣捕獲等事業者の名称を記入してください。
  - 2 「過去3年間における事故の発生」欄は、該当するものの番号を○で囲んでくださ い。
  - 3 捕獲許可証の写し、狩猟報告の写し等、捕獲等をした指定管理鳥獣の数量が分かる書類を添えてください。

(添付書類5)

年 月 日

高知県知事 様

認定鳥獣捕獲等事業者 主たる事務 所の所在地 名称

(記名押印又は署名)

#### 捕獲従事者人格識見推薦書

代表者の職・氏名

夜間銃猟をする際の安全の確保に関する捕獲従事者の技能が、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第19条の5第1項第2号に掲げる基準のうち夜間銃猟をする際の安全確保に関する技能の要件(平成27年5月環境省告示第86号)第3号の規定に該当しますので、次の捕獲従事者について推薦します。

住所			
氏名			
所属			
生年月日	年	月	日

- 注 1 「所属」欄は、所属する捕獲従事者が認定鳥獣捕獲等事業者の名称を記入してください。
  - 2 複数人を推薦するときは、まとめて記入しても構いません。

足

(添付書類 6)

年 月 日

高知県知事 様

認定鳥獣捕獲等事業者 主たる事務 所の所在地

名称

代表者の職・氏名

(記名押印又は署名)

#### 事業従事者研修実績報告書

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第19条の13第3項の規定により、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第18条の5第1項第4号に規定する研修及び同令第19条の7第2項に規定する研修の実施状況等について次のとおり報告します。

研修の実施 状況	(1年目)
	(2年目)
	(3年目)
研修計画の 改善状況	

注 「研修の実施状況」欄は、研修の実施時期及び内容、研修を受けた者等について記入して ください。 (添付書類7)

年 月 日

高知県知事 様

認定鳥獣捕獲等事業者 主たる事務 所の所在地 名称 代表者の職・氏名

(記名押印又は署名)

#### 鳥獣捕獲等実績調書

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第19条の8第1号に規定する 認定の有効期間の更新を受けようとする認定鳥獣捕獲等事業において対象とする種(鳥獣)の 捕獲等を実施した実績等については、下記のとおりです。

記

1 過去3年間の認定鳥獣捕獲等事業における実績

鳥獣捕獲等事業の 発注者の名称	
認定鳥獣捕獲等事 業者の名称	
鳥獣捕獲等事業を 組織的に実施した と認められる理由	
鳥獣捕獲等事業の 実施期間	
鳥獣捕獲等事業の 実施区域	
鳥獣捕獲等事業に おいて捕獲等をし た鳥獣の種類	
鳥獣捕獲等事業に おける鳥獣の捕獲 等の方法	
鳥獣捕獲等事業に おける捕獲従事者 の氏名	
鳥獣捕獲等事業の 実施結果	

2 過去3年間の認定鳥獣捕獲等事業における事故の発生

事故の発生の有無	1	有	2	無	
発生した事故の概 要					

2

(裏面)

- 注 1 「認定鳥獣捕獲等事業者の名称」欄は、原則として申請者の名称を記入してください。ただし、申請者の下部組織等が受託した鳥獣捕獲等事業であって、申請者が組織的に実施したものと認められる場合には、その受託した鳥獣捕獲等事業者の名称を記入するものとし、併せて「鳥獣捕獲等事業を組織的に実施したと認められる理由」欄を記入し、定款その他申請者と受託した鳥獣捕獲等事業者との関係が分かる書類を添えてください。
  - 2 「鳥獣捕獲等事業において捕獲等をした鳥獣の種類」欄に記入する鳥獣の種類については、認定を受けようとする鳥獣捕獲等事業の対象鳥獣としてください。
  - 3 「鳥獣捕獲等事業における鳥獣の捕獲等の方法」欄に記入する捕獲等の方法について は、認定を受けようとする鳥獣捕獲等事業で用いる猟法(法定猟法に限ります。)とし てください。
  - 4 「鳥獣捕獲等事業における捕獲従事者の氏名」欄は、当該鳥獣捕獲等事業において鳥 獣の捕獲等に従事した者の氏名を記入し、捕獲従事者の人数が多い場合には、認定を受 けようとする鳥獣捕獲等事業において鳥獣の捕獲等に従事する者と重複する者の氏名を 少なくとも1名以上記入した上で、「ほか○名」としてください。
  - 5 「鳥獣捕獲等事業の実施結果」欄は、当該鳥獣捕獲等事業において捕獲等をした鳥獣 の数量その他当該鳥獣捕獲等事業を適切に実施したかについて記入してください。
  - 6 「事故の発生の有無」欄は、該当するものの番号を○で囲んでください。
  - 7 「発生した事故の概要」欄は、過去3年間の認定鳥獣捕獲等事業において事故(保険金の支払がある程度以上のものであって、自損、他損、人身事故、器物損壊等を含みます。)があった場合には、全ての事故について記入し、事故報告書(事故後の改善点を含みます。)を添えてください。
  - 8 過去3年間の認定鳥獣捕獲等事業における実績が複数ある場合には、この様式に準じて別紙に記入して添えてください。

(添付書類8)

年 月 日

高知県知事 様

認定鳥獣捕獲等事業者 主たる事務 所の所在地 名称

代表者の職・氏名

(記名押印又は署名)

# 役員等欠格事由非該当誓約書

当法人の役員及び事業管理責任者については、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正 化に関する法律施行規則第19条の8第3号イからホまでに規定する下記の要件のいずれ にも該当しない者であることを誓約します。

記

- 1 成年被後見人若しくは被保佐人又は破産者で復権を得ないもの
- 2 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から 3年を経過しない者
- 3 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)の規定(同法第32条の3第7項及び第32条の11第1項の規定を除く。)に違反し、又は刑法(明治40年法律第45号)第204条、第206条、第208条、第208条の2、第222条若しくは第247条の罪若しくは暴力行為等処罰ニ関スル法律(大正15年法律第60号)の罪を犯し、罰金の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から3年を経過しない者
- 4 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員(以下「暴力団員」という。)又は暴力団員でなくなった日から3年を経過しない者(以下「暴力団員等」という。)
- 5 暴力団員等がその事業活動を支配する者

 $\langle \langle$ 

100

(添付書類9)

年 月 日

高知県知事 様

認定鳥獣捕獲等事業者 主たる事務 所の所在地

名称

代表者の職・氏名

(記名押印又は署名)

#### 欠格事由非該当誓約書

当法人は、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第18条の4各号に規 定する下記の要件のいずれにも該当しない者であることを誓約します。

記

- 1 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第18条の10第2項の規定により同法 第18条の2の認定を取り消され、その取消しの日から3年を経過しない者
- 2 その役員のうちに鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第40条第5号又は 第6号のいずれかに該当する者がある者

第13号様式 (第4条関係)

年 月 日

高知県知事 様

申請者 郵便番号 住所 氏名 (法人の場合は、主たる事務所の所 在地、名称及び代表者の職・氏名) 電話番号

特別保護地区における行為の許可申請書

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第29条第7項の特別保護地区の区域内における行為についての許可を受けたいので、同条第8項の規定により関係書類を添えて次のとおり申請します。

特別保護地区の名称		
行為の種類		
行為の目的		
行為の場所		
行為の場所の土地所 有者 住所		
	氏名	
行為の場所及びその付 状況 (木竹の伐採の は、伐採しようとする の樹齢、樹種別本数別 積を含みます。)	) とき る木竹	
行為の施行方法 (鳥 護及び管理並びに狩 正化に関する法律施行 2条各号に掲げる行 きは、その行為の方法	巣の適 〒令第 鳥のと	
行為の着手及び完了の 年月日	の予定	
備考		

- 注 1 特別保護地区の区域に行為の施行位置を記入した地形図、設計書並びに行為の場所及 びその付近の状況を明らかにした天然色写真を添えてください。
  - 2 水面の埋立て若しくは干拓、木竹の伐採又は工作物の設置の場合は、行為の場所を明らかにした縮尺5万分の1以上の地形図、行為の場所及びその付近の状況を明らかにした天然色写真その他の資料並びに行為の施行方法を明らかにした図面を添えてください。

6

#### **第14号様式** (第5条関係)

年 月 日

高知県知事 様

申請者	住所	(郵便番号		)	
			(電話番号		)
	氏名				<b>(F)</b>
	職業				
	生年月日		年	月	日

# 鳥獣捕獲等承認申請書

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第35条第3項の特定猟具使用制限区域 内における特定猟具を使用した鳥獣の捕獲等の承認を受けたいので、同条第4項の規定により 狩猟者登録証の写しを添えて次のとおり申請します。

使用しようとする特定	猟具の種類		
捕獲等をしようとする 用制限区域の名称	特定猟具使		
捕獲等をしようとする	年月日		
※ 受付番号	※ 承認の可否	※ 承認番号	※ 承認年月日

- 注 1 ※印欄は、記入しないでください。
  - 2 狩猟者登録証の写しを添えてください。

#### 第15号様式 (第5条の2関係)

年 月 日

高知県知事 様

申請者	住所	(郵便番号		)	
者	11//		(電話番号		)
	氏名				Ø
	職業				
	生年月日		年	月	日

麻酔銃猟許可申請書

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第38条の2第1項の住居集合地域等に おける麻酔銃猟の許可を受けたいので、同条第2項の規定により次のとおり申請します。

使用する麻酔薬の名称及び量	
住居集合地域等において麻酔銃猟 をしなければならない理由	
捕獲等をしようとする期間	
捕獲等をしようとする区域	
捕獲等をしようとする鳥獣の種類 及び数量	
危害の防止のための措置	
麻酔銃の所持に係る許可証の番号 及び交付年月日(当該所持の許可 を受けた者以外の者が麻酔銃第に 実施する場合は、人命救助第に従 事する者届出済証明書の番号及び 交付年月日を含みます。)	

- 注 1 住居集合地域等における麻酔銃猟については、この申請のほかに、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第9条第2項の規定による鳥獣の捕獲等の許可の申請が必要であり、必要に応じて同法第37条第2項の規定による危険猟法の許可の申請も必要です。
  - 2 「使用する麻酔薬の名称及び量」欄は、使用薬名又は麻酔薬の主成分及び1発射当た りの施用量を併せて記入してください。
  - 3 「住居集合地域等において麻酔銃猟をしなければならない理由」欄は、生活環境に係る被害の状況又は被害が生ずるおそれのある状況を踏まえて、当該住居集合地域等で実施しなければならない理由、捕獲等の作業の安全性及び迅速性について他の手段と比較して麻酔銃猟によることが適切とする理由等を記入してください。
  - 4 「捕獲等をしようとする区域」欄は、市郡、町村、大字、小字、地番(地先)等を記 入し、捕獲等の場所を明らかにした縮尺5万分の1以上の地形図等を添えてください。
  - 5 「危害の防止のための措置」欄は、人の身体及び生命に予期しない危険を及ぼすおそれを回避する観点から行う措置(方法等の工夫等)を具体的に記入してください。
  - 6 麻酔銃猟をしようとする者が複数いる場合は、別紙を添えてください。

鞣

別紙

第16号様式 (第6条関係) ~ 10 備港 W. 整理番号 Y 者屈 高知県収入証 狩猟免許申請書 る場合に記入し 紙貼り付け欄 10 高知県知事 様 に従事する 月 年 日 (郵便番号 事機 た者の監督の下に麻酔銃猟を実施す 数 証 明 住所 ΠÞ (電話番号 妝 **※**≺± ふりがな 麻酔銃の所持に係る許可証 氏名 (EII) 交付年 生年月日 年 月 日 下記のとおり狩猟免許を受けたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適 正化に関する法律第41条の規定により申請します。 먀 (1) 受けようとする狩猟免許の種類 (□内に L印を付してください。) 及び 麻酔銃猟許可申請者名簿 畑 使用しようとする猟具の種類 (番号を○で囲んでください。) 並びに猟銃又 当該所持の許可を受け は空気銃の所持の許可に係る許可証の番号及び交付年月日(第一種銃猟免許 又は第二種銃猟免許の申請の場合に記入してください。) し鳥びよ獣教 □ 網猟免許 1 網 □ わな猟免許 2 わな をる及 等す類 3 ライフル銃 漢と種 4 散弾銃5 空気銃 (圧縮ガス 許可証の番号 捕りの量 □ 第一種銃 猟免許 を使用するものを含 Ш みます。) 年月 た者以外の者が、 許可証の交付年 6 空気銃 (圧縮ガス 年 月 日 ₩ □ 第二種銃 月日 を使用するものを含 猟免許 みます。) 職業 適性試験 技能 知識 狩猟免許の種類 狩猟免状の番号 試験の結果 試験 試験 運動能力 視力 聴力 麻酔銃の所持の許可を受け 網猟免許 됴 わな猟免許 氏名 第一種銃猟免許 第二種銃猟免許 ※円欄は、 受験希望年月日及び場所 年 月 日 会場名:

31

些

(亩工	١
	)

(2)	他の狩猟	免許を受けて	「いる場合は、	その狩猟が	色許の種類、	その狩猟免許を	:交付した都道
府り	具知事名、	その狩猟免許	Fに係る狩猟タ	や状の番号が	及び交付年月	日並びに同一の	登録年度にお
レバ	て他の狩猟	免許申請書又	は狩猟免許原	更新申請書き	を提出してい	ることの有無	

狩猟免許の種類	都道府県知事名	狩猟免状の番号	狩猟免状の交付年月日			他の申請書の 提出の有無
			年	月	日	
			年	月	日	
			年	月	日	

(3) 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律又は同法に基づく命令の規定に違反して罰金以上の罰に処せられたことの有無(有無のいずれか該当するものの番号を○で囲み、「有」の場合は、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることのなくなった年月日を記入してください。)

 
 罰金以上の罰に処せ
 1
 有
 刑の執行を終わり、又は執行を 受けることのなくなった年月日
 年
 月
 日

(4) 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第52条第1項の規定により狩猟免 許を取り消されたことの有無(有無のいずれか該当するものの番号を○で囲み、「有」の場 合は、その狩猟免許の種類、取消し年月日、取消しをした都道府県知事名を記入してくださ い。)

取消し 1 有 f 狩猟免許 の有無 2 無 f の種類 f 取消し f 月 日 f 知事名

#### 記入上の注意事項

- 1 文字は、楷書で、明瞭に記入してください。
- 2 太線内は、記入しないでください。

所属	(予定)	猟友会名	地区猟友

# 第17号様式 (第7条関係)

整理番号										
								高知県収入証 紙貼り付け欄		
高知県知	中事	様					年	月	В	
	(郵	便番号		)					Н	
住所					( <b>353</b> 7 1	<i>.</i> –			`	
ふりがな					(電話番	万			)	
氏名									(FI)	
生年月日				年		—— 目		В		
下記のと		) 狩猟免許の更新		たいので、	鳥獣の	保護			をびに狩	
		引する法律第51多		記				L2		
い。) A びに猟針	をび付 充又に	受けようとする 使用しようとする は空気銃の所持の 【は第二種銃猟が	る猟具の の許可に	種類(番号 係る許可証	を○で  の番号	囲ん及り	ンでく バ交付:	ださい 年月日	、)並 目(第一	
□ 網猟タ	色許	1 網		□ わな	猟免許	2	わた	Ç		
□ 第一和 猟免許	重銃	3 ライフル 4 散弾銃 5 空気銃(E を使用するも	E縮ガス	許可証の	番号					
		みます。)		許可証の	交付年 年 月		月日			
□ 第二和 猟免許	重銃	6 空気銃(E を使用するも みます。)		月日				4-	Д Г	
狩猟免許0	り種類	質 狩猟免状の番	<b>备号</b>	講習	視力		性検査		果運動能力	適性検査の免験の有無
網猟免許					156.73		4ic)	//	(主)(111)	,, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
わな猟免討	午									
第一種銃狮	免	F								
第二種銃狮	免	F								
		1			1		ı			

講習受講希望年月日及び場所	年	月	日	会場名:	
BIT II 20 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					

(裏面)

		]内に <i>レ</i> 印を付してくださ 色許に係る狩猟免状の番号		を交
狩猟免許の種類	都道府県知事名	狩猟免状の番号	狩猟免状の交付年月	日
□ 網猟免許			年 月	E
□ わな猟免許			年 月	E
□ 第一種銃猟免許			年 月	E
□ 第二種銃猟免許			年 月	E
との有無(有無の	いずれか該当するもの	・ 色許申請書又は狩猟免許更 ○の番号を○で囲み、「有 ○の番号を○で囲んでくだ	の場合は、その狩猟	
他の申請書の 1 を 提出の有無 2 を	有 狩猟免許の種類		許申請又は 1 免許 新申請の別 2 更新	
捕獲等事業に従事	する者であって狩猟に	適正化に関する法律第51条 こついて必要な適性を有す ≩号を○で囲んでください。	ることが確認されたも	
狩猟について必要な 有することが確認さ		川記第18号様式を添えてく	ださい。)	
	で、明瞭に記入してく 入しないでください。	ください。		

所属猟友会名 地区猟友会

第18号様式 (第7条関係)

年 月 日

高知県知事 様

認定	<b>三証番号</b>				
認定証交付年月日					
認定証を交付した都道 府県知事名					
認定鳥獣捕獲等事業者	主たる事務所の所在地	(郵便番号	(電話番号	)	)
獲等	名称				
事業者	代表者の氏名(記 名押印又は署名)				

狩猟について必要な適性の確認をした旨の書面

次の者については、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第18条の6第1項に規定する認定鳥獣捕獲等事業に従事する者(以下「事業従事者」といいます。)であることを証明するとともに、同法第51条第2項ただし書に規定する狩猟について必要な適性を有することを確認しましたので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第59条の2の規定により書面を提出します。

事業従事者の氏名	適性を有すること を確認した年月日	適性を有することを確 認した方法	結果

- 注 1 この書面は、認定鳥獣捕獲等事業者が作成してください。
  - 2 この書面は、複数人分をまとめて作成しても構いません。
  - 3 「適性を有することを確認した年月日」欄は、狩猟免許の更新の申請前1年以内の日 を記入してください。
  - 4 「適性を有することを確認した方法」欄は、安全管理規程に定める事業従事者の心身の健康状態の把握に関する事項のうち、視力、聴力及び運動能力の把握に関する事項に基づき実施した方法(医師の診断書、健康診断の結果等)を記入してください。
  - 5 この書面は、作成された目から3月以内に限り有効です。

		× × × × × × × × × × ×		
		狩猟者登録番号		
		狩猟免許の種類		
		※ 損害の賠償に係る	5要件	
		第7号該当登録、 該当登録又は第9 登録であるか否だ	第8号 号該当	
*		*	·	
整理番号		対象鳥獣捕獲員 <sup>*</sup> 否かの別		所属市町村名 ( )
· ·		登録申請書		写真貼り付け欄
高知県知事	<b>F</b> 様	年	∃ ⊟	
(	郵便番号	)		
住所		(abort of H	`	(中計20 日以中)7 相則)
といぶナン		(電話番号	)	(申請前6月以内に撮影し   た縦3.0センチメートル、
ふりがな <sub>匹々</sub>			 (F)	横2.4センチメートルのも ので、事面に氏名及び楊影
氏名		h: D		ので、裏面に氏名及び撮影 - 年月日を記載してくださ
生年月日	an 狩猟老科婦たる	年 月 受けたいので、鳥獣の保証	世 あび祭押	い。) 高知県収入証紙貼り付け欄
を ○名所申注 は (さ (さ (さ (さ) (さ) (さ) (さ) (さ) (さ) (さ) (さ	、ださい。)、使りでイボさい。)、使りでイボさい。)、使りでイガさい。 でイ猟免許に係る分別 ・分別 ・分別 ・分別 ・対したのは ・大きな ・大きな ・大きな ・大きな ・大きな ・大きな ・大きな ・大きな	とする狩猟免許の種類 (4) 打しようとする猟具の種類 (4) 特別免許を交付した都 原免状の交付年月日及び が発展のでは、 が出来が必要がある。) が変数の申請をして る発猟者登録の申請をして る発験」の□内にレ印を 都道府県 知事名及び符	類(番号を 質所県知事 番号並び 単者登録の 用する場合	
申請の区分	猟具の種類	猟免状の交付年月日	の番号	
□ 網猟免 許に係る 登録	1 網	知事 年 月 日		
□ わな猟 免許に係 る登録	2 わな	知事 年 月 日		
□ 第一種 銃猟免許 に係る登 録	3 ライフル 4 散気 を が 5 縦 が が が が が が が が が が が が が	知事 年 月 日		
□ 第二種 銃猟免許 に係る登 録	6 空気銃 (圧 縮ガスを使用 するものを含 みます。)	知事 年 月 日 **の新知 □ 第一種銃狮	免許	
(2) 職業	所持する狩猟免託	件の種類 □ 第二種銃猟		
職業を で囲んで 1 専門的 4 販売	ください。 カ・技術的職業従事 住事者 5 月 ・通信従事者	事者 2 管理的職業	美従事者 魚業従事者	該当するものの番号1つを○ 3 事務従事者 7 採鉱・採石作業者 10 単純労働者

(3) 狩狮	¥をし	しようとする場所 高	知県の	区域の全部				
(4) 狩猟 の場合に	兼免計 は、多	午の効力の停止の有無 守猟免許の効力の停止	:(有無 :の期間	のいずれか診 を記入してく	核当するもださい。	のの番号を )	と○で囲み	,、「有」
		力の停止の有無 2	無の	猟免許の効力 亭止の期間		年 年	月月	日から 日まで
(5) 猟針 第二種針	た又に た猟り	は空気銃の所持の許可 色許に係る狩猟者登録	に係る	許可証の番号 の場合に記入	みび交付 してくだ	年月日(第 さい。)	第一種銃 ¾	免許又は
第一種銃 猟免許	ライ	ノル銃				許可		
の代グロロ下	散弹	1 +7 4	許可			証の		
		らものを含みます。)	番号			交付 年月	年	月 日
第二種銃 猟免許	する	気銃(圧縮ガスを使用 うものを含みます。)				日		
(6) 鳥曹項	犬の伊	R護及び管理並びに約	猟の適	正化に関する	法律施行	規則第67多	条の要件に	関する事
共済事業		法人名	対象損害		給付額		被共済期間	
損害保険す	配約	保険会社名	対象損害		保険金額		被保険期間	
その他								
		R護及び管理並びに約 りいずれかに該当する					条第1項第	ぎ7号から
□ 第65条	6第1	L 項第7号(許可捕獲 L 項第8号(許可捕獲 L 項第9号(認定鳥獣	等に従	事した者)に	_該当	に該当		
		状捕獲員である場合は					付名を記刀	してくだ
□ 対象点	a獣拍	前獲員 所属市町村名	1					
2 文字	者をは、	▶項 登録を受けようとする 楷書で、明瞭に記入 &び(3)欄は、記入し	してく	ださい。	に申請書	を提出して	てください	,°

所属猟友会名 地区猟友会

34

账

<b>第20号様式</b> (第	第9条関係)							
		3		後の狩	:猟者を	於録者	\$号	
			※ 守猟タ	色許の	種類			
※ 整理番号			<b>※</b> 省害∂	り賠償	に係る	要件	ŧ	
正江田八	狩猟者登録				(IC)N	721	,	写真貼り付け欄
高知県知事	事 様			年	<u>.</u>	1	日	
(	郵便番号		)			•		
住所		(電	話番	号			)	(申請前6月以内に撮影し
ふりがな								た縦3.0センチメートル、 横2.4センチメートルのも
氏名							Ø	ので、裏面に氏名及び撮影
職業								年月日を記載してください。)
生年月日		年		月		日		高知県収入証紙貼り付け欄
変更しようと 者登録証の都								
変更しようと 者登録証のる			年	Ē	月		日	
下記のとお 護及び管理』 により申請し	おり狩猟者登録の変 なびに狩猟の適正化 します。	とに関する	を受け る法律	ナたい 津第61	いので、  条第2	鳥 門 2 項	状の保 D規定	
(□内に 種類(番類 道府県知事 番号並び 猟者登録	者登録の変更登録 ↓印を付してくださ 号を○で囲んでくだる 身名、当該狩猟免言 こ所持する狩猟免言 の申請の場合にの	らい。)、 ごさい。) 午に係る独 年の種類	、 使 タ 快 糸 奈 猟 タ 第 二	目しよ 守猟免 も状の 二種銃	うとす 許を好 発 発 発 発 発 記 新 を が を が る た ろ た ろ た る ろ る ろ る ろ る ろ る ろ る ろ る ろ	トる狐 を付し 年月日 年に任	単具の おと おと おと なる なる なる なる なる なる なる なる なる なる なる なる なる	
は第一	重銃猟免許を所持っ 二種銃猟免許に係る 二種銃猟免許に係る 。	5狩猟者	登録(	の申請	かして	- < 1	デオい	
申請の区分	猟具の種類	都道府!				狩猟の習	兼免状 番号	
□ 網猟免 許に係る 登録	1 網		年	月	知事 日			
口わな猟	0 1-35				知事			
免許に係 る登録	2 わな		年	月	日			
□ 第一種 銃猟免許 に係る登	3 ライフル銃 4 散弾銃 5 空気銃(圧 縮ガスを使用				知事			
録	するものを含みます。)		年	月	日			
□第二種	6 空気銃(圧 縮ガスを使用				知事			
銃猟免許 に係る登	するものを含 みます。)		年	月	日			
録	所持する狩猟免討	中の種類			種銃猟 種銃猟			

# (裏面)

(2) 狩狮	鼡をしようとする場所 高	印県の□	区域の全部						
(3) 狩猟免許の効力の停止の有無(有無のいずれか該当するものの番号を○で囲み、「有」 の場合は、狩猟免許の効力の停止の期間を記入してください。)									
狩猟免許の	の効力の停止の有無 1 2		議免許の効力 事止の期間	年 年	月 月	日から 日まで			
(4) 猟銃又は空気銃の所持の許可に係る許可証の番号及び交付年月日(第一種銃猟免許又は 第二種銃猟免許に係る狩猟者登録の申請の場合に記入してください。)									
第一種銃	ライフル銃								
猟免許	散弾銃	許可		許可証の					
	空気銃 (圧縮ガスを使用 するものを含みます。)	証の番号		交付   年月	年	月 日			
第二種銃 猟免許	空気銃 (圧縮ガスを使用 するものを含みます。)								
記入上の治									
	鼡者登録の変更登録を受け	ようとす	する狩猟免許の₹	重類ごとに申請?	書を提出し	<b>、てくださ</b>			
٧ '°	to a market and								
<ul><li>2 文字は、楷書で、明瞭に記入してください。</li><li>3 (1)欄は、変更のないものについては記入しないでください。</li></ul>									
3 (1 4 <b>※</b> F	)禰は、変更のないものに P欄及び(2)欄は、記入し	ついてにないでく	は記入しないでく ください。	<i>、たさい</i> 。					
			所属猟友会名		爿	也区猟友会			

鞣

#### 第21号様式 (第10条、第11条の2 関係)

	(3)103 6( 3)1113	-14	2 123 1/17							
								年	月	日
高知	印県知事 様									
	許可	証等	等再交付申	請書及	び許可	「証等τ	亡失届出書			
	住所又は主たる事 務所の所在地	(垂	<b>『便番号</b>			)	(電話番	季号		)
出者	氏名又は名称及び 代表者の職・氏名									P
	生年月日		年	月	日	職業				
申請ご	又は届出の別	1	再交付の	)申請		2 亡	失の届出			
許可証等の種類		1 2 3 4 5 6 7 8 9	許従指指認承麻狩狩狩可事定定定認酔猟猟猟証証统免者清	理鳥獣捕 生許可証 其許可証 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、		事業に	係る従事者	証		
許可証等の番号						第			号	
許可証等の交付年月日						年	月		日	
許可証等を亡失等した日						年	月		日	
許可証等を亡失等した事 情(再交付の理由)										
			高知県山	[ 区入証制	転り	付け欄				

- 注 1 「申請又は届出の別」欄及び「許可証等の種類分」欄は、該当するものの番号を ○で囲んでください。
  - 2 狩猟免状、狩猟者登録証又は狩猟者記章の再交付の場合は、手数料が必要ですの で、手数料の額に相当する額の高知県収入証紙を所定欄に貼り付けてください。
  - 3 亡失した許可証等が見つかったときは、速やかに、その見つかった許可証等を返 納してください。

所属猟友会名	地区猟友会

第22号様式 (第11条関係)

年 月 日

高知県知事 様

届出者 郵便番号 住所 氏名 (法人の場合は、主たる事務所の所) 在地、名称及び代表者の職・氏名」 電話番号

住所変更等届出書

住所変更等について、次のとおり届け出ます。

届出の事由	1 住所に変更があった 2 氏名に変更があった 3 法人の主たる事務所の所在地に変更があった 4 法人の名称に変更があった 5 法人の代表者の氏名に変更があった 6 対象鳥獣捕獲員になった 7 対象鳥獣捕獲員でなくなった 8 対象鳥獣捕獲員たる鳥獣被害対策実施隊員として所属する市町村に変更があった 9 その他()
住所変更等に係る者の区分	1 許可証の交付を受けた者 2 従事者証に記載された者 3 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第14条の2第 9項の規定により許可を受けたとみなされた者 4 指定管理鳥獣捕獲等事業に係る従事者証に記載された者 5 指定猟法許可証の交付を受けた者 承認証の交付を受けた者 7 麻酔銃猟許可証の交付を受けた者 8 狩猟免許を受けた者 9 狩猟者登録を受けた者
変更前の内容	
変更後の内容	
変更の理由	
変更年月日	年 月 日
その他必要事項	

- 注 1 「届出の事由」欄及び「住所変更等に係る者の区分」欄は、該当するものの番号を〇 で囲み、「その他」の場合は、変更があった事項(鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適 正化に関する法律施行規則第65条第1項各号に掲げる事項の変更を含みます。)を括弧 内に記入してください。
  - 2 「その他必要事項」欄は、狩猟免許を受けた者の住所又は氏名の変更の場合は届出者 の生年月日並びに狩猟免許の種類並びに狩猟免状の番号及び交付年月日を、狩猟者登録 を受けた者に係る変更の場合は届出者の職業及び生年月日並びに狩猟者登録証の番号及 び交付年月日を記入してください 3 変更があった日から2週間以内に届け出てください。

所属猟友会   □変更なし □変更あり ( 地区猟友会に所属)
---------------------------------

足

#### **第23号様式** (第11条関係)

年 月 日

高知県知事 様

届出者 郵便番号

住所

氏名

続柄

(法人の場合は、主たる事務所の所へ 在地、名称及び代表者の職・氏名) 電話番号

#### 死亡等届出書

死亡等について、高知県鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行細則第11 条第3項の規定により次のとおり届け出ます。

届出の事由	1 2	死亡した 所在不明となった
死亡等に係る者の区分	1 2 3 4 5 6 7 8	許可証の交付を受けた者 指定猟法許可証の交付を受けた者 承認証の交付を受けた者 麻酔銃猟許可証の交付を受けた者 狩猟免状の交付を受けた者 狩猟者登録証の交付を受けた者 従事者証に記載された者 指定管理鳥獣捕獲等事業に係る従事者証に記載された者
死亡等に係る者 の住所		
死亡等に係る者 の氏名		
死亡等の事実を 知った日		年 月 日
許可証等の添付 ができないとき は、その理由		

- 注 1 「届出の事由」欄及び「死亡等に係る者の区分」欄は、該当するものの番号を○で囲んでください。
  - 2 死亡し、又は所在不明となった者の許可証等を添えてください。
  - 3 死亡し、又は所在不明となった事実を知った日から2週間以内に届け出てください。

第24号様式 (第12条関係)

年 月 日

高知県知事 様

申請者 郵便番号 住所

団体の名称

代表者の氏名

電話番号

#### 猟区認可申請書

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第68条第1項の猟区の認可を受けたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第72条第1項の規定により関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

1 猟区の区域に編入しようとする土地の地目別面積及び水面の面積

山林				原野	田及び	水面	その他	合計	備考
国有林	公有林	私有林	計	原到	畑	小山	その他	百亩	1佣-传
ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	

- 注 「備考」欄は、水面の利用状況(ため池、ダム等)、「その他」欄に計上した土地の地目 (宅地、墓地等)等を記入してください。
- 2 猟区の区域に編入しようとする土地及び水面における鳥獣の生息状況(次により、別紙に記載して添えてください。)
- (1) 区域内に生息する鳥獣について、最近3年間において生息数の多い鳥獣の種名をあげて 生息の概要(増減傾向を含みます。)を説明してください。特に狩猟期間内の狩猟鳥獣及び 狩猟鳥獣と誤認されるおそれのある非狩猟鳥獣の生息状況については、必ず記述してくださ
- (2) 水面がある場合は、水面における鳥獣の生息状況を説明してください。
- (3) 鳥獣の繁殖地として、植生等適している事項について説明してください。
- (4) 鳥獣の生息状況の参考資料として、猟区の環境を示す写真数枚を添えてください。
- (5) 猟区の環境を示す写真については、添付する「猟区の区域及び位置を明示した縮尺 25、000分の1の地形図」の中に、各々の写真についての撮影方向を矢印で示してください。また、写真の説明上必要があると認められる場合は、説明書きを付してください。
- 3 猟区の維持管理に関する事務を委託する場合は、委託を受ける者の住所及び名称(代表者の氏名)、委託する事務の内容等

4	猟区を設定する	日が属する	る登録年度及	び翌登録年月	度における	狩猟鳥獣の	保護施設の	の設置に
	関する事業計画							

	当初年度(	年度) の計画	次年度(	年度) の計画
給水施設				
給餌施設				
営巣、避難及び採 餌に必要な森林及 び草原				

5 猟区を設定する日が属する登録年度及び翌登録年度における狩猟鳥獣の人工増殖に関する 事業計画

	当初年度(	年度) の計画	次年度(	年度) の計画
対象種				
増殖施設の規模				
繁殖親の数				
育成子の計画数				
備考				

- 注 1 「増殖施設の規模」欄は、野生化訓練場等についても記入してください。
  - 2 「備考」欄は、増殖施設の所在地等を記入してください。
- 6 猟区を設定する日が属する登録年度及び翌登録年度における放鳥獣に関する事業計画

	当初年度(	年度) の計画	次年度(	年度) の計画
放鳥獸対象種				
放鳥獣数				
放鳥獣の方法				
放鳥獣の場所				
放鳥獣の入手相手 方の名称				

備考	

7 1狩猟期間における月別の入猟者(狩猟者登録に係る狩猟免許の種類別)及び捕獲等をされる鳥獣の種類別の見込数

年度(当初年度)

	入猟者の見込数			捕獲等をされる鳥獣の見込数				
月	狩猟免許の種類別			鳥獣の種類別				
	縄猟及び わな猟	第一種銃 猟	第二種銃 猟					
計								

- 注 1 入猟者の見込数は、添付する「猟区設定に関する予算を記載した書面」の入猟者の見 込数と同数にしてください。
  - 2 放鳥獣猟区である場合は、捕獲等をされる鳥獣の見込数は、当該年度に放鳥獣をされる鳥獣の数の90パーセント以下にしてください。
  - 3 次年度以降における入猟者の見込数又は捕獲等をされる鳥獣の見込数に相当の差が生 ずる計画の場合は、その旨を記入してください。
- 8 猟区の運営に従事する者

区分	氏名	年齢	狩猟経 験年数	狩猟鳥獣の 増殖に従事 した年数	猟区の運営に必要な能 力に関する事項
猟区管理者					
主任					
巡視員					
事務員					

- 注 1 国又は地方公共団体以外の者が申請する場合に必要です。
  - 2 「猟区の運営に必要な能力に関する事項」欄は、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適 正化に関する法律について十分な知識があること、官公庁、企業団体等で一定の業務の 推進を指揮し、又は運営した経験があること等について記入してください。
- 9 猟区の運営に必要な資金計画

- 注 1 国又は地方公共団体以外の者が申請する場合に必要です。
  - 2 資金計画について具体的に記入してください。
  - 3 自己資金にあっては銀行等の預金の現在残高証明書、自己資金以外の資金にあっては その調達が可能であることを証明する書類を添えてください。
- 注 1 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第68条第2項各号に掲げる事項 を記載した猟区管理規程、猟区の区域及び位置を明示した縮尺25、000分の1の地形図、 同法第69条の規定による同意を得たことを証する書面並びに猟区設定に関する予算を記 載した書面を添えてください。
  - 2 猟区における狩猟の停止に係る鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律 第68条第1項の認可の申請の場合は、その事由を記載した書面を提出するようにしてく ださい。

第25号様式 (第12条関係)

年 月 日

高知県知事 様

申請者 郵便番号

住所

団体の名称

代表者の氏名

雷話番号

# 猟区管理規程変更認可申請書

年 月 日付け 第 号で認可を受けました猟区について、鳥獣 の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第71条第1項の規定により猟区管理規程の変 更の認可を受けたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行令第4条 の規定により下記のとおり申請します。

記

- 1 変更しようとする猟区管理規程の名称
- 2 猟区管理規程の変更の理由
- 3 猟区管理規程の変更の内容
- 4 猟区管理規程の変更予定年月日
- 5 その他必要事項
- 注 変更しようとする猟区管理規程の新旧対照表及び変更後の猟区管理規程案を添えてくださ い。

账

# 第26号様式 (第12条関係)

年 月 日

高知県知事 様

申請者郵便番号住所団体の名称代表者の氏名

電話番号

#### 猟区廃止認可申請書

年 月 日付け 第 号で認可を受けました猟区について、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第71条第1項の規定により猟区の廃止の認可を受けたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行令第4条の規定により下記のとおり申請します。

記

- 1 猟区の廃止予定年月日
- 2 猟区の廃止の理由
- 3 その他必要事項

**第27号様式** (第12条関係)

年 月 日

高知県知事 様

届出者 郵便番号 住所 団体の名称 代表者の氏名 電話番号

#### 猟区管理規程変更届出書

年 月 日付け 第 号で認可を受けました猟区について、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第71条第2項の規定により、猟区管理規程の軽微な変更について下記のとおり届け出ます。

記

- 1 変更した猟区管理規程の名称
- 2 猟区管理規程の変更の理由
- 3 猟区管理規程の変更の内容
- 4 猟区管理規程の変更年月日
- 5 その他必要事項
- 注 変更した猟区管理規程の新旧対照表及び変更後の猟区管理規程を添えてください。

榖

正誤

公報日付	公報番号	種類	ページ	欄 (行)	正	誤
平27 · 7 · 17	号外38	◎訓 令	9	左 (6)	<u>同年9月30日</u> から施行する。	<u>同月31日</u> から施行する。